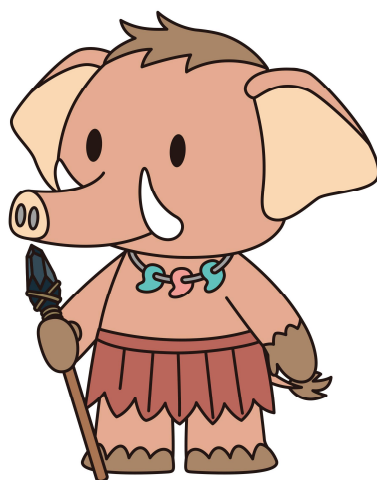


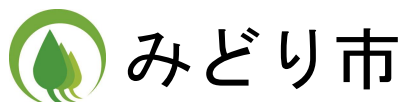
まちづくり報告書

令和4年度
総合計画の進行管理



みどり市
マスコットキャラクター
みどモス

令和6年3月



— 目 次 —

1. まちづくり報告書の基本的考え方	1
(1) まちづくり報告書とは	1
(2) 総合計画と行政評価	1
(3) 行政評価による総合計画の進行管理	2
2. 令和4年度実績の評価	3
(1) 評価基準	3
(2) 政策別の目標達成状況	4
(3) 政策別のまちづくりの動き（対前年度動向）	5
3. 施策－基本事業の成果指標	6
・政策01 健やかに生きる安心のまちづくり	7
・政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり	21
・政策03 安全で安心して生活できるまちづくり	33
・政策04 潤いある快適なまちづくり	43
・政策05 質の高い利便性あるまちづくり	47
・政策06 にぎわいと活力あるまちづくり	52
・政策07 市民と行政が協働してまちをつくる	59
・政策08 自立した都市経営を実現する	65
・用語の解説	70
4. みどり市総合計画〈前期基本計画〉の体系	71

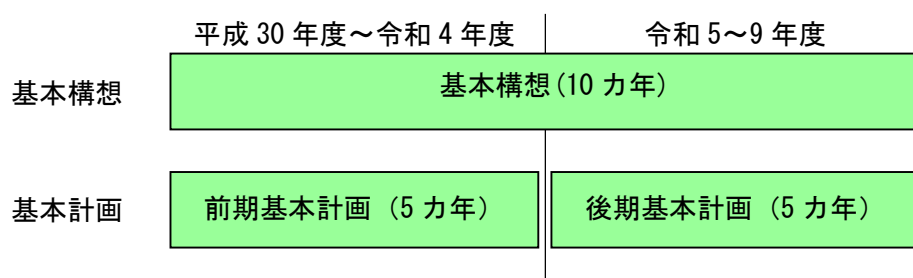
1. まちづくり報告書の基本的考え方

(1) まちづくり報告書とは

みどり市総合計画は、みどり市の進むべき方向と将来像を明確にしたまちづくりの指針となるもので、本市では、分野別にまちづくりの目標となる、市のめざす姿を設定しています。まちづくりの成果を把握することで、まちづくりがどの程度達成されたかを評価しています。

このまちづくり報告書は、市のめざす姿を設定してから現在までのまちづくりの取組状況を市民の皆さんにお知らせするものです。

<みどり市総合計画（第2次）>

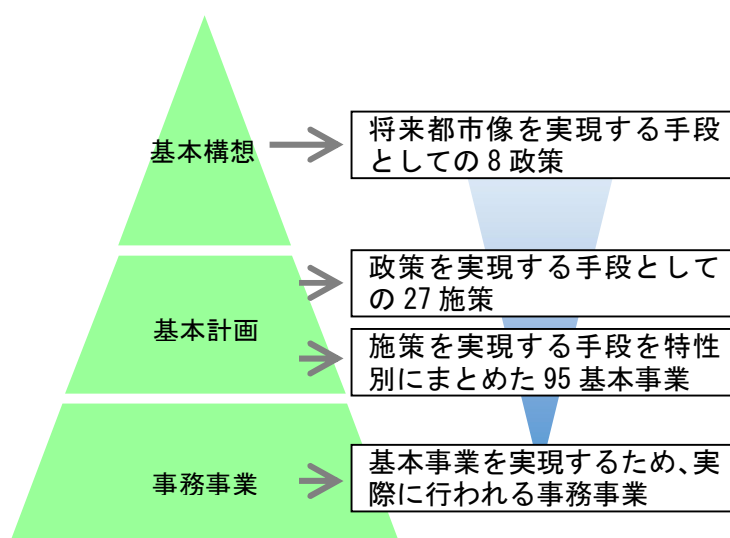


(2) 総合計画と行政評価

第2次みどり市総合計画〈前期基本計画〉

(※)では、将来都市像を「輝くひと 輝くみどり 豊かな生活創造都市」と定めています。この将来都市像を実現するために8つの政策を掲げ、政策の下には27の施策、95の基本事業を掲げています。さらに基本事業を実現するための具体的な手段としての事務事業が位置づけられ、施策体系を構成します。

また、本市では市民の視点に立った行政運営に取り組み、限られた行政資源のなかで成果重視の行政を目指す観点から、行政評価システムを導入し、将来都市像の実現に向けた取組の進捗状況を管理しています。



※ 平成30年度からは第2次みどり市総合計画がスタートしています。

(3) 行政評価による総合計画の進行管理

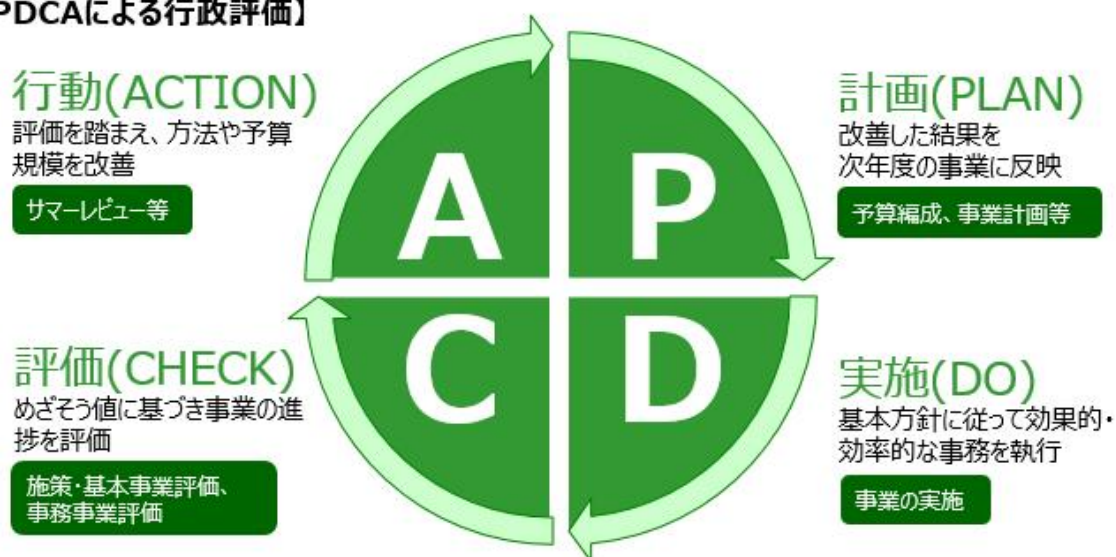
本市では、施策・基本事業に各分野のまちづくりの「めざす姿」の達成状況をあらわすモノサシとして「成果指標」を設定し、その数値の推移により評価を行っています。成果指標を設定し、まちづくりの成果が数値化されることによって、指標の動向や変動要因の分析などを行えるようになりました。

評価の結果は、市の意思決定の判断材料として活用し、計画(PPLAN)、実施(DO)、評価(CHECK)、行動(ACTION)というPDCAのマネジメントサイクルを構築しています。

施策	安全な暮らしの推進
基本事業	交通安全対策の推進
めざす姿	交通安全意識の高まりや交通安全施設の適正管理により、交通事故が減少します。
成果指標	
	H28 R3 R4(めざそう値)
交通事故発生件数	317件 233件 300件

施策ごとに、何をめざすかを分かりやすい指標(モノサシ)を設定し、ねらいの明確化と進捗状況の評価を行い、まちづくりの達成状況を市民・職員で共有する。

【PDCAによる行政評価】



2. 令和4年度実績の評価

(1) 評価基準

第2次みどり市総合計画の施策体系にあわせ、施策に設定した38の成果指標、基本事業に設定した167の成果指標を、前期基本計画の最終年度である令和4年度の目標値に対する「目標達成度」及び「対前年度」により評価を行っています。「目標達成度」及び「対前年度」については、次の基準で一律に評価しています。

◆目標達成度(以下の5段階で表しています)

- ① 達成 = 実績値(R04) が 目標値(R04)を達成している。
- ② 高 = 実績値(R04) が 基準値(H28)から目標値(R04)の 70%以上、100%未満の達成度
- ③ 中 = 実績値(R04) が 基準値(H28)から目標値(R04)の 30%以上、70%未満の達成度
- ④ 低 = 実績値(R04) が 基準値(H28)から目標値(R04)の 0%以上、30%未満の達成度
- ⑤ 基準値を下回る = 実績値(R04) が 基準値(H28)を下回っている。

例) 基準値が50件、実績値が70件、目標値が80件の場合、
 $20 \text{ 件} \div 30 \text{ 件} = 66.6\%$ となり、目標達成度を「中」としています。
※20件 = 基準値と実績値との差 (70-50)
※30件 = 基準値と目標値との差 (80-50)

◆対前年度(以下の3段階で表しています)

- ① 順調 = 実績値(R03) が 前年度実績値と比較して5%以上向上
- ② 横ばい = 実績値(R03) が 前年度実績値と比較して5%未満の向上又は低下
- ③ 不調 = 実績値(R03) が 前年度実績値と比較して5%以上低下

※施策の指標のうち「実質赤字比率」等3指標は、「健全」か否かによる評価を行っているため、対前年度伸び率による評価は比較不能となっています。

※基本事業の指標のうち、6指標は「福祉医療受給資格者数」など社会情勢等の変化による影響が指標値の増減に大きく影響すると考えられ、数値の向上や低下を目標としない指標であるため、数値の増減による評価は行っていません。

(2) 政策別の目標達成状況

①施策の成果指標達成度 (27 施策 38 成果指標)

政策		達成 	高 (70%以上) 	中 (30~70%) 	低 (30%未満) 	基準値を 下回る 	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	2	0	1	0	3	0
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	1	0	0	1	4	0
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	4	0	0	0	1	0
04	潤いある快適な まちづくり	1	0	1	0	2	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	2	1	0	0	1	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	3	0	0	0	2	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	1	0	0	0	2	0
08	自立した都市経営を 実現する	4	1	0	0	0	0
小 計		18	2	2	1	15	0

②基本事業の成果指標達成度 (95 基本事業 167 成果指標)

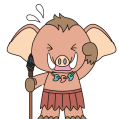
政策		達成 	高 (70%以上) 	中 (30~70%) 	低 (30%未満) 	基準値を 下回る 	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	7	2	0	4	20	5
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	9	1	2	2	21	0
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	13	1	0	5	10	0
04	潤いある快適な まちづくり	3	1	1	0	3	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	5	2	0	3	2	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	7	0	0	3	11	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	4	0	0	0	8	1
08	自立した都市経営を 実現する	6	0	1	1	3	0
小 計		54	7	4	18	78	6

(3) 政策別のまちづくりの動き (対前年度動向)

①施策の成果指標の動き (27 施策 38 成果指標)

政策		 順調	 横ばい	 不調	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	0	5	1	0
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	1	3	2	0
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	1	3	1	0
04	潤いある快適な まちづくり	0	4	0	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	0	2	2	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	1	3	1	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	1	2	0	0
08	自立した都市経営を 実現する	0	1	1	3
小 計		4	23	8	3

②基本事業の成果指標の動き (95 基本事業 167 成果指標)

政策		 順調	 横ばい	 不調	比較不能
01	健やかに生きる 安心のまちづくり	8	13	12	5
02	人を育て、文化を はぐくむまちづくり	13	18	4	0
03	安全で安心して生活 できるまちづくり	9	16	4	0
04	潤いある快適な まちづくり	2	5	1	0
05	質の高い・利便性ある まちづくり	2	9	1	0
06	にぎわいと活力ある まちづくり	8	9	4	0
07	市民と行政が協働して まちをつくる	2	6	4	1
08	自立した都市経営を 実現する	1	7	3	0
小 計		45	83	33	6

3. 施策－基本事業別の成果指標

第2次みどり市総合計画〈前期基本計画〉は、平成30年度～令和4年度の5年間を計画期間として、各年度における成果指標を取得し計画の進捗状況を把握しながら、まちづくりを推進してまいりました。

この度、前期基本計画の最終年度にあたる令和4年度の各施策の取組状況や成果指標（施策・基本事業）の推移などから評価を行いました。

＜8 基本政策－27 施策＞

(1) 健やかに生きる安心のまちづくり 1-1 健康づくりの推進 1-2 地域福祉の充実 1-3 高齢者福祉の充実 1-4 障がい者福祉の充実 1-5 子育て支援の充実 1-6 社会保障の充実 (2) 人を育て文化をはぐくむまちづくり 2-1 生涯学習の推進 2-2 教育の充実 2-3 文化財の保護と活用 2-4 市民スポーツの充実 (3) 安全で安心して生活できるまちづくり 3-1 生活環境の向上 3-2 自然環境の保全 3-3 安全な暮らしの推進 3-4 防災・減災対策の推進 (4) 潤いある快適なまちづくり 4-1 水道水の安定供給と汚水処理の推進 4-2 公共交通の充実	(5) 質の高い利便性あるまちづくり 5-1 特色あるまちづくりの推進 5-2 道路の整備と浸水対策の推進 5-3 住宅・土地の利活用促進 (6) にぎわいと活力あるまちづくり 6-1 農林業の振興 6-2 商工業の振興 6-3 魅力ある観光地づくり (7) 市民と行政が協働してまちをつくる 7-1 市民活動の推進 7-2 人権尊重の推進 7-3 開かれた市政の推進と効果的な情報発信 (8) 自立した都市経営を実現する 8-1 健全な行政運営 8-2 持続可能な財政運営
--	--

注：社会情勢等の変化による影響が、指標値の増減に大きく影響すると考える指標は「その他の指標」としており、対前年度の欄を記載しておりません。

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策01 健康づくりの推進

主管課 健康管理課

関係課 市民課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	健康だと思う人の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	78%	76.1%	79.3%	77.8%	76.3%	75.7%	85%
評価	状況：昨年度に比べ、0.6ポイント減少しました。 課題：新型コロナウイルス感染症の影響により、外出や交流が減少し、体力低下やメンタル不調の人が増加していることが推測されます。 方針：新型コロナウイルス感染症の感染症法の位置づけが5類に移行し、人々の生活が活動的な日常に戻る中で、心身共に安心して生活できるよう、健康情報の発信や健康づくりの推進の取組を行っていきます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 成人保健の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	健康のために実践している平均項目数						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	4.7項目	4.7項目	4.8項目	4.8項目	4.8項目	4.6項目	7項目
評価	状況：前年度より0.2ポイント減少しました。 課題：「週1回60分以上又は週2回30分以上の運動」を実践している人が29.2%、「間食をしない」と回答した人が14.7%と低い数値でした。家庭内で過ごす時間が多いことも考えられます。 方針：自らの健康に関心を高め、健康行動の実践につながるよう、「あるくまちみどり」の推進や各種健診・健康教育等を継続して行い、健康に関する情報の周知を行ってきます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	成人を対象とする各種検診(健診)の受診率						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	35.5%	27%	24.8%	10.6%	15.2%	26.2%	38%
評価	状況：令和3年度より改善し11.0ポイント上昇しました。コロナ禍前の状況に戻りつつありますが、基準値を下回っています。 課題：受診率は改善傾向にありますが、まだ低い状況にあります。 方針：受診率の向上のため、総合検診(健診)の実施やネット予約の導入等、より受診しやすい体制整備や個別検診(健診)の周知を行います。						

注釈:

成果 指標	要精密検査者の精密検査受診率						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	92.8%	88.1%	89.9%	89.8%	86.9%	88.4%	95%
評価	状況：前年度より1.5ポイント上昇しました。 課題：多忙や検査への不安、大丈夫だという自己判断や思い込みなどから、精密検査を受診しない人がいます。特に、大腸がんや肺がん検診の精密検査受診率が低い傾向にあります。 方針：精密検査の方法や必要性を周知すると共に、精密検査が必要となった人に、できるだけ早く受診勧奨を行うとともに、再勧奨を積極的に行い、精度の高い検診の実施に努めます。						

注釈:

■基本事業02 母子保健の充実

成果 指標	育児力をもっている保護者の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	65.2%	62.8%	69.8%	67.8%	70.2%	56.6%	68%
評価	状況：育児力は前年度より13.6ポイント下がりました。 課題：育児力の項目のうち、1歳6ヶ月児健診では「毎日仕上げ磨きをする」の割合が他の項目より低く、3歳児健診では「夜9時台の就寝」が他の項目より低い状況にあります。 方針：1歳6ヶ月児健診に限らず毎日の仕上げ磨きや3歳までの生活リズムの確立と早寝を推奨していきます。						

注釈：指標は1歳6ヶ月児健診、3歳児健診時のアンケート結果による。

成果 指標	健診(1歳6か月児・3歳児)受診率						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	95.2%	97.6%	96.3%	98.1%	97.6%	95.4%	98%
評価	状況：1歳6ヶ月児健診91.7、3歳児健診99.3、平均受診率は95.4でした。 課題：転入児については、他市で受診をしている場合もあることから、受診状況の把握に努める必要があります。 方針：今後も継続して乳幼児健診の未受診者の把握に努めると共に、保育園との連携等により未受診者への受診勧奨に努めていきます。						

注釈:

■基本事業03 地域医療の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標 評価	かかりつけ医(内科・外科等の医療機関)を持つ市民の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	74.5%	71.4%	75.9%	75.8%	75.6%	71.5%	80%
評価	状況：昨年度から4.1ポイント低下しました。 課題：かかりつけ医の役割やかかりつけ医を持つことのメリットなどへの認識が十分でないことが考えられます。 方針：特定健診や健康相談等の機会を利用して、身近に相談できるかかりつけ医を持つ必要性等の周知・啓発を行っています。また、転入時や乳児訪問の際に、地域の医療情報を提供します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標 評価	かかりつけ医(歯科)を持つ市民の割合						
	【健康管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	77.7%	67.9%	71.3%	80.7%	78.3%	66.1%	80%
評価	状況：令和3年度と比較して、12.2ポイント減少しました。 課題：定期健診等の継続した受診ができていない人がいることが考えられます。 方針：健康づくり事業の推進と合わせて「生涯を通じた歯や口の健康の大切さ」の周知・啓発を行い、安心して受診できるかかりつけ歯科医が持てるよう取り組んでいます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策02 地域福祉の充実

主管課 社会福祉課
関係課 介護高齢課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域で支え合っていると思う市民の割合						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	63.2%	60.5%	62%	61.9%	61.2%	57.2%	68%
評価	状況：令和3年度と比較して4.0ポイント減少しましたが、ほぼ横ばいです。 課題：新型コロナウイルスの影響により人との関わりが減ったことや地域での活動が停滞したことが課題となっています。 方針：市民がふれあう機会を増やし、地域福祉活動を活性化するため、民生委員児童委員や福祉団体の活動支援を行います。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 地域福祉意識の醸成と担い手支援

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域の福祉活動に参加している市民の割合						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	22%	24.6%	24.7%	21.4%	18.9%	19.7%	25%
評価	状況：令和3年度と比較すると、0.8ポイント増加しましたがほぼ横ばいです。 課題：新型コロナウイルスの影響により、地域での活動が停滞しています。 方針：今後参加してみたいと回答した人の割合が42.8%と大きいので、参加しやすい事業実施の検討や地域での福祉活動の支援を行います。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	福祉の担い手・団体数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	42団体	46団体	35団体	28団体	23団体	26団体	48団体
評価	状況：ボランティア登録については、18団体、8個人、合計26団体の登録があります。昨年度に比べ、団体は2団体減、個人は5人増となっています。全体的には横ばいです。 課題：コロナ禍で集団での活動が自粛・制限されていたことが登録団体数が減少した原因です。 方針：個人の登録が増えていることからボランティア活動へのニーズはあると考えます。社会福祉協議会と連携し、ボランティア養成講座の開催や地域福祉活動の支援を行います。						

注釈：

成果指標	福祉活動の担い手醸成のための取組数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	62事業	63事業	63事業	0事業	24事業	38事業	65事業
	状況：令和3年度と比較して58.3ポイント増加しました。 課題：新型コロナウイルスの影響により令和3年は中止になった事業がありましたが、徐々に事業数が増えてきていますが、学生を対象にした事業など、感染防止のため実施できていない事業もあることが課題です。 方針：社会福祉協議会と連携し、ボランティア体験講座やステップのための講座など、市民がボランティア活動に参加しやすい事業を展開します。						

注釈:

■基本事業02 地域福祉活動の活発化

成果指標	各行政区で展開している地域福祉事業数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	127事業	139事業	115事業	38事業	30事業	84事業	135事業
	状況：令和3年度に比べ、54事業と大幅に事業数が増加しましたが、目標値には届かない状況です。 課題：令和3年度までは多くの事業が中止されましたが、ウィズコロナの考え方が進み地域での活動も増えていますが課題です。 方針：社会福祉協議会と連携して各行政区の状況を確認し、みどり市福祉部連絡会で情報提供や意見交換等を行いながら地域での活動を支援します。						

注釈:

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策03 高齢者福祉の充実

主管課 介護高齢課
関係課 社会福祉課

■施策の成果状況

目標達成度 **中**

成果指標	高齢者の自立割合						
	【介護高齢課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	81.8%	81.9%	82.1%	82.1%	81.8%	82.1%	82.3%
評価	状況：前年度と比較して0.3ポイント増加しましたが、ほぼ横ばいです。 課題：まちづくり市民アンケートの結果でも65歳以上の方の過半数（59.1%）の方が何らかの介護予防に取り組んでいます。介護認定を受けていない高齢者の割合は増えているものの、コロナ禍による自粛生活の影響が今後出てくる可能性もあります。 方針：介護予防教室などの介護予防事業を継続するとともに、介護認定者の状況を注視しながら、事業展開を進めてまいります。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果指標	在宅生活をし続けている要介護1～3の高齢者の割合						
	【介護高齢課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	86.3%	86.9%	87.5%	87.6%	87.9%	87.7%	87.2%
評価	状況：前年度と比較して0.2ポイント減となり、ほぼ横ばいです。 課題：市民アンケートの結果では65歳以上の半数以上の方（59.1%）が介護予防に取り組んでおり、介護予防に対する意識の高さがうかがえます。しかし、令和3年度との比較では4.3ポイントの減となったため、介護予防に継続して取り組んでもらう対策が必要です。 方針：地域で活動している団体への支援や市が実施する介護予防教室の参加促進と合わせて、改めて介護予防の必要性を周知してまいります。						

注釈:

■基本事業01 総合的な介護予防体制の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	一般介護予防事業（介護予防教室等）参加者数						
	【介護高齢課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3,536人	3,232人	3,098人	115人	1,109人	1,910人	4,400人
評価	状況：前年度と比較して801人増加しました。 課題：コロナ前の実施状況に戻ったわけではないが、教室等は実施回数が増えています。在宅生活が長期化し引き込みりがちな人も多く、教室回数が現状に戻っても外出することへの意欲が低下している人も多いと考えられます。 方針：家にいるより外出して参加したいと思える教室や事業を推進していきます。						

注釈:

		目標達成度		低		
成果指標	介護予防に取り組んでいる高齢者割合					
	【介護高齢課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	55.8%	56.1%	61.7%	65.9%	63.4%	59.1% 70%
評価	状況：前年度と比較して4.3ポイント減少しています。					
	課題：コロナで家で過ごすことが多かったことにより、介護予防への意欲の低下が考えられます。介護予防の重要性を周知する必要があります。					
	方針：事業の再開を進めるとともに、参加がしやすい教室や事業としていきます。					
注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

					目標達成度		(未設定)		
成果指標	新規要支援・要介護者の割合								
	【介護高齢課】								
	指標特性		その他			対前年度		---	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）		
	3.02%	3.52%	3.29%	3.5%	3.6%	3.3%	4.8%		
評価	状況：前年度と比較して0.3ポイントの減となりました。								
	課題：新規認定者の割合は前年度より減となりましたが、高齢化の進行と合わせて介護認定者は増えると見込まれます。								
	方針：多くの高齢者が在宅で健康に生活することができるよう介護予防を充実していく必要があります。								
注釈：									

注釈：

■基本事業02 自立した生活の支援体制の充実

目標達成度							(未設定)		
成果指標	在宅福祉サービス延べ利用者数								
	【介護高齢課】								
	指標特性		その他			対前年度		---	
	基準値（H28）		実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	1,299人		1,400人	1,337人	1,137人	1,219人	1,099人	1,350人	
評価	状況：前年度に比べ120人減少しました。								
	課題：利用者の減少の内訳をみると、紙おむつサービスと配食サービスについて減少していることがわかりました。入院や施設入所したこと等が考えられます。しかし、紙おむつサービスの申請については、現在半期に1度であるため、その時期に入院等をしていると申請に結びつかないなどの不便性もあります。								
	方針：紙おむつについては申請方法の見直しについて検討するとともに、今後も必要な方がサービスを利用できるよう、在宅福祉センター及び民生委員と連携を図り推進していきます。								

注釈：

■基本事業03 社会参加と生きがい活動の推進

		目標達成度		基準値を下回る			
成果指標	生きがいをしている高齢者割合						
	【介護高齢課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	82.5%	80.9%	81.2%	79.6%	72%	72.2%	90%
評価	状況：前年度より0.2ポイント増加しましたがほぼ横ばいでした。						
	課題：新型コロナウイルスの影響により、趣味や地域活動の制限が長期化したことで、社会参加への意欲が低下していると考えられます。また、シルバー人材会員数及び老人クラブ加入率が減少傾向にあります。						
価値	方針：コロナにより自宅で過ごすことが多くなっていた人が地域のコミュニティに参加し、社会参加へつながるよう介護予防教室、地域住民グループへの支援等を推進していきます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業04 地域に根ざした介護体制の確立

目標達成度 (未設定)

成果指標	居宅サービス利用率						
	【介護高齢課】						
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	65.1%	66.2%	66.9%	67.6%	67.8%	64.9%	67.1%
評価	状況：前年度と比較して2.9ポイントの減です。 課題：令和3年度と比較して居宅介護サービスを利用した人は20人の増（R5.3月利用）となっていますが、サービスの利用率は2.9ポイントの減となりました。要因としては、新型コロナウイルスの影響による介護サービスの利用控えが考えられます。 方針：介護予防教室の推進や在宅福祉サービスの充実と合わせて、住みなれた地域で自分らしい生活を送ることを目指した地域包括ケアシステムの構築を目指していきます。						

注釈:

目標達成度 基準値を下回る

成果指標	要介護4以上の特別養護老人ホーム待機者数						
	【介護高齢課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	38人	31人	30人	23人	31人	39人	27人
評価	状況：前年度と比較すると8名の増となりました。 課題：市内の事業所で空所の施設もありますが、利用者のニーズと合致しないため待機者の減少につながっておりません。 方針：高齢化の進行に伴い、今後、施設が不足することも懸念されますので、利用ニーズを的確に把握した上で事業所の開設者を募る必要があります。						

注釈:

■基本事業05 健全・公平な介護保険事業の運営

目標達成度 達成

成果指標	介護保険料収納率(現年度)						
	【介護高齢課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	98.8%	99.1%	99.2%	99.2%	99.3%	99.3%	98.9%
評価	状況：前年度と指標値に変動はありません。 課題：介護保険料の未納により、介護給付制限になる方も増えています。 方針：電話催告等による納付勧奨を引き続き実施するとともに、保険料を滞納した場合の給付制限についても周知を進め、未納保険料の縮減を進めてまいります。						

注釈:

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策04 障がい者福祉の充実

主管課 社会福祉課

関係課 こども課、健康管理課

■施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	在宅生活している65歳未満の障がい者割合						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	95.3%	93.2%	93%	93.2%	92.5%	93.3%	96.2%
評価	状況：令和3年度と比較して0.8ポイント増加しましたが、目標達成には至っていません。在宅から地域生活へと移行が進んでいる状況です。 課題：障害者支援施設の慢性的な施設入所待ちが課題となっています。 方針：障がい福祉分野に限らず介護人材不足に対する国への要望活動を行うほか、介助者の負担軽減となるサービス提供を行います。						

注釈:

■基本事業01 障がい者福祉サービスの充実

目標達成度 **高**

成果指標	企業の障がい者雇用率						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	1.61%	2.09%	1.84%	2.01%	2.26%	2.12%	2.2%
評価	状況：令和3年度と比較して0.14ポイント減となりましたが、ほぼ目標値を達成している状況です。 方針：今後行われる法定雇用率引上げと事業者支援策の強化などについて、引き続き、国や関係部局と連携した広報活動を行い、障がい者の自立に向けた取組を行います。						

注釈:

目標達成度 **高**

成果指標	自立支援給付を利用して地域生活している人数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	357人	401人	410人	438人	488人	509人	540人
評価	状況：令和3年度と比較して21人増加しており、毎年度順調に推移しています。 課題：障害に対する認識が広がり、利用者は増加していますが、プラン作成等を行う相談員の確保が課題となっています。 方針：地域生活支援拠点の整備による報酬加算や相談員のメンタルヘルス研修など、相談員の職務環境向上に取り組みます。						

注釈:

成果 指標	外出や交流などコミュニケーションの場への参加者数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	8,319人	8,585人	8,717人	8,418人	7,384人	5,474人	9,200人
評価	状況：令和3年度と比較して1,910人減少となりました。主に新型コロナウイルスによる外出自粛や利用制限などによるものです。 課題：こうした状況下における、障がい者本人や御家族など支える方の負担増が懸念されます。 方針：新型コロナウイルスの5類引下げにより、利用者の回復が見込まれることから、引き続き、啓発活動等を通じたサービスの拡大につなげていきます。						

注釈:

■基本事業02 児童発達支援サービスの充実

成果 指標	こども支援部会でライフステージを踏まえた継続的連携支援を行っている人数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	387人	472人	312人	209人	251人	245人	500人
評価	状況：令和3年度と比較して6人減少となりました。対応が難しい児童等への継続的支援を行ってきた結果、サービス等につなげたことなどによるものです。 課題：各種相談会の開催などにより、障がい児に対する理解促進をさらに普及啓発することが必要です。 方針：障がい児相談支援をはじめ、就学前児童を対象にしたみどりっ子相談会など、保護者の困りごとを早期に受け止め、障がいに対する理解と支援につなげます。						

注釈:

成果 指標	児童発達支援等の療育サービスを受けている子ども数						
	【社会福祉課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3,922人	9,533人	11,806人	14,105人	16,582人	18,510人	9,200人
評価	状況：令和3年度と比較して1,928人増加となりました。毎年度、着実なサービス提供により目標値を達成しています。 方針：今後も障害福祉サービスの利用が必要な児童に必要なサービスを提供していきます。						

注釈:

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策05 子育て支援の充実

主管課 こども課

関係課 市民課、健康管理課、学校教育課

■施策の成果状況

目標達成度					達成	
成果指標	子育てしやすいまち(環境)だと思う保護者の割合					
	【こども課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）
	75.8%	83.6%	84.1%	85.8%	83.5%	87.2%
評価	状況：前年度から3.7ポイント増加し、目標値を達成することができました。					
	課題：市民アンケートの記述回答では、公園や道路、公共施設など、社会資本の整備等を望む声が多いものの、市民の多くは「子育てしやすいまち」と回答をしています。より「子育てのしやすい環境づくり」を目指し、市の施策全体として取り組む必要があります。					
評価	方針：「子育てしやすい環境」の充実感を更に向上させるため、子育て応援アプリによる情報発信を継続していきます。また、公園や道路など、ハード整備を一体とした子育て支援施策を展開していく必要があります。今後も成果を維持するため、継続的な取り組みをしていきます。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業01 保育サービスと施設の充実

		目標達成度		達成		
成果指標	保育施設の待機児童数					
	【こども課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	0人	0人	0人	0人	0人	0人
評価	状況：引き続き0人となり、順調な状況です。					
	課題：児童数が年々減少し、4/1時点では入所申し込みがあった児童をすべて受け入れできている状況です。しかし、年度途中の入所申込では、施設及び地域によって、低年齢児の入所が難しい状況があります。					
	方針：既に目標値を達成しており、成果向上の余地はありません。					

注釈：

目標達成度								基準値を下回る	
成果指標	保育に満足している保護者の割合								
								【こども課】	
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい			
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）		
	95.3%	91.3%	88.6%	94.7%	87.2%	88.5%	97%		
評価	状況：前年度から1.3ポイント上昇したものの、目標値を達成できませんでした。 課題：新型コロナウイルス感染症により自然的要素等によっても、各保育施設の満足度が上下します。自然的要素や年によって、各保育施設の満足度が上下するため、安定して満足度が得られるよう、保育施設と協力していく必要があります 方針：令和5年度からは、成果指標に挙げていませんが、改善に関して、保育施設と協力していく必要があり、継続的な取り組みが求められます。								

注釈：指標は市内保育施設に通う児童を持つ保護者アンケートの結果による。

		目標達成度		達成		
成果指標	施設の不具合件数					
	【こども課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：不具合件数が0件で、問題が発生していない状況です。					
	課題：老朽化した施設も多いですが、改修・修繕が必要な施設は随時対応しており、保育に支障のある不具合は発生しませんでした。					
	方針：計画的な維持管理を行っていくことで、現状の成果を維持することが重要です。					

注釈:

■基本事業02 子育てに関する不安の軽減

目標達成度 基準値を下回る							
成果指標	子育ての不安を持つ保護者の割合						
	【こども課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	27.3%	33.1%	30.2%	26.7%	29.1%	33.3%	20%
評価	状況：前年度から4.2ポイント低下し、目標値を達成できませんでした。						
	課題：市民アンケート結果から、子育てへの親の負担感が不安となっており、軽減できるよう、子育て施策全体で取り組む必要があります。						
価値	方針：成果向上の余地はあり、継続的な取り組みが求められます。仕事と家庭の両立への支援や、相談業務の充実、子育て講座の実施など、配慮や支援を必要とする世帯への対応も含め、きめ細やかな取り組みを継続します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

					目標達成度		達成	
成果指標	学童保育施設の待機児童数							【こども課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
評価	状況：引き続き0人であり、順調な状況です。 課題：児童数が年々減少し、4／1時点では入所申し込みがあった児童をすべて受け入れできている状況です。なお、長期休業中の受け入れについては、年度及び地域により偏りがありますが、調整が必要となる場合があります。 方針：既に目標値を達成しており、成果向上の余地はありません。引き続き、年度始めに限らず、通年の目標達成に向け、取り組みます。							

注釈:

■基本事業03 地域における子育て支援の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域における子育て支援事業への協力者数						
							【こども課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	196人	233人	217人	196人	82人	91人	230人
評価	状況：前年度から9人増加したものの、基準値からは大きく離れており目標値を達成できませんでした。 課題：令和3年度と同様、コロナ禍により、指標の基礎となる子育て講座の開催数やファミリーサポートセンターの会員登録者数が減少しています。 方針：受講者や登録者を指標としており、積極的な講座の開催や事業の周知により、成果向上の余地はあります。地域に子育ての協力者を増やすため、今後も子育て講座を積極的に開催していく必要があります。また、ファミリーサポートセンターの制度周知を充実させ、利用会員だけでなく協会員も増やす必要があります。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	地域における子育て支援施設利用者数						
							【こども課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	22,179人	20,573人	16,549人	10,669人	11,475人	9,262人	25,000人
評価	状況：延利用者数は、地域子育て支援センターは減少、多世代交流館(旧子育て応援施設)は横ばいとなっています。 課題：両施設ともコロナ禍が、利用自粛に繋がる要因となっています。 方針：令和4年度までのコロナ禍から、利用自粛が緩和されつつあるので、通常開催となれば、成果向上の余地はあります。今後の利用者が増加するよう、行事の工夫や効果的な周知が重要です。						

注釈:

政策01 健やかに生きる安心のまちづくり

施策06 社会保障制度による生活支援

主管課 市民課
関係課 社会福祉課

■基本事業01 国民健康保険制度の安定運営

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	被保険者一人あたりの医療費(国民健康保険)						
	【市民課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	286,611円	299,119円	312,461円	310,936円	334,485円	350,191	286,000円
評価	状況：令和3年度から被保険者数が667人減少したものの、1人当たりの医療費は15,706円増加しています。 課題：特定健診の受診率を向上させ、検査結果の悪い市民に対して効果的な保健指導を行うことにより、重症化を防ぎ、医療給付費伸張の適正化を図ることが課題となっています。 方針：特定健診受診率及び特定保健指導実施率の向上に努めます。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	国民健康保険保険税収納率(現年度)						
	【市民課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93.2%	93.29%	93.3%	94.25%	94.05%	92.51%	94%
評価	状況：令和3年度の94.05%から1.54ポイント下降しました。 課題：コロナ禍で控えていた税務署の所得税調査が複数年に渡り実施され、年度の後半の納期に多額に賦課されたことにより納付しきれず収入未済が増えたためです。なお、対象者は個人事業主が多く、元々多額の借金がある上に国税の分納約束を優先しているため分納は進まない傾向にあります。 方針：早い段階で催告をするとともに、財産調査後の速やかな差押えや執行停止、執行停止後の財産追跡調査の実施などの取り組みを強化します。また、新規加入者に口座振替の勧奨をします。						

注釈:

■基本事業02 後期高齢者医療の健全化

目標達成度 **達成**

成果指標	被保険者一人当たりの医療費(後期高齢者医療)						
	【市民課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	796,003円	765,067円	775,415円	789,591円	783,152円	771,893	788,000円
評価	状況：1人当たりの医療費は前年度に比べ約1.4ポイント減少しました。 課題：被保険者数が増加しており、今後も保健事業の推進等により保険給付の適正化を図る必要があります。 方針：健康にリスクのある高齢者への保健指導や特定健診の受診勧奨を行うなど病気の重症化予防に取り組みます。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	後期高齢者医療保険料収納率(現年度)						【市民課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	99.4%	99.6%	99.6%	99.7%	99.7%	99.8%	99.5%
	状況：前年度と比べ横ばいとなっております。 課題：被保険者数が増加しており、多くの被保険者に納付への理解を求める必要があります。 方針：口座振替の推進、電話催促や戸別訪問をさらに強化し自主納付を促します。						
注釈:							

■基本事業03 福祉医療の充実

目標達成度							(未設定)
成果指標	福祉医療受給資格者数						【市民課】
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	9,471人	8,915人	8,664人	8,458人	8,294人	8,062人	8,900人
評価	状況：福祉医療受給者数は232人減少し、毎年減少傾向にあります。						
	課題：受給者数の減少は子どもの減少が主な要因で、少子化に伴い対象となる子どもの人数も減少傾向にあると思われます。						
	方針：少子化による人口減少や異動などの影響を受けることから、今後も受給者数の減少が見込まれます。						
注釈:							

■基本事業04 生活困窮者への自立支援

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	自立支援プランで改善が見られた終了者数						【社会福祉課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	7人	0人	0人	0人	2人	1人	10人
評価	状況：令和4年度のプラン作成件数は5件で、改善が見られたことによる終了者数は1件となっています。 課題：複合的な課題を抱えていることからすぐに課題解決には至らず、長期的な支援となっています。 方針：支援調整会議を開催し、モニタリングに基づくプランを手がかりとして、自立相談事業に係る他機関と情報共有を図り、包括的な支援につなげていきます。						
注釈:							

■基本事業05 生活保護と自立支援

					目標達成度		低	
成果指標	就労可能世帯における自立世帯数							
	【社会福祉課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	4世帯	3世帯	3世帯	5世帯	2世帯	4世帯	10世帯	
評価	状況：就労支援を行った対象者は令和4年度は11人、就労者は4人となっています。前年度と比較して就労率は上がっています。							
	課題：就労支援員による支援のもと就労活動を行い、昨年度と比較して就労率は上がりましたが、就労支援事業参加者数は減少しています。							
備考	方針：引き続き、就労支援員を中心として自立に向けた就労活動を支援していきます。							
注釈：								

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策01 生涯学習の推進

主管課 社会教育課

関係課 教育総務課、文化財課、富弘美術館

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	生涯学習に取り組んでいる市民の割合						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	31.6%	30.6%	30.3%	25.9%	29.3%	26.3%	40%
評価	状況：R03年度に比べて3.0ポイント減少しています。 課題：コロナ禍での外出控え等が影響しているため、そこからの改善と幅広い学習機会の提供の確保が課題となっています。 方針：人の活動が活発になれば数値の改善が見込めるため、引き続き生涯学習の取組への気運の醸成に努めます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 生涯学習と文化芸術鑑賞の機会づくり

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	生涯学習の機会が充実していると思う市民の割合						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	89.2%	87.3%	90.2%	89.6%	88.6%	88.7%	90%
評価	状況：R03年度に比べて0.1ポイント増加しましたが、目標値に若干届きませんでした。 課題：コロナ禍で中止となった各種事業や講座などをいかに以前の水準に戻せるかが課題です。 方針：コロナ禍前の生活に戻るにより数値の改善が見込まれるため、引き続き学習の機会確保に努めます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	小中学生の月間読書冊数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	2.2冊／月	2.2冊／月	2.1冊／月	1.3冊／月	1.5冊／月	1.5冊／月	3冊／月
評価	状況：令和3年度と変わらず横ばいです。 課題：感染対策をしてイベント等を開催できましたが、さらなる利用促進をいかに行うかが課題となっています。 方針：引き続きイベント等の開催などを通じて、図書館の利用促進に努めます。						

注釈：

成果 指標	市内での文化芸術鑑賞者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	164,286人	157,685人	151,131人	47,610人	50,718人	78,528人	180,000人
評価	状況：R03年度と比べると27,810人増加しています。 課題：コロナ以前の日常に戻る動きの中で、少しずつですが鑑賞者数が増えてきており、更に鑑賞者数を取り戻せるかが課題です。 方針：コロナ禍前の水準に戻せるよう、引き続きの利用促進に努めます。						

注釈:

成果 指標	社会教育施設の学級・講座延べ参加者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	20,966人	24,862人	21,709人	2,887人	1,941人	7,031人	22,000人
評価	状況：R3年度に比べて5,090人増加しております。 課題：少しずつ学級・講座活動が再開されておりますが、まだ、元の水準に戻っていないことが課題となっております。 方針：行動制限が活発になる中で、多くの学級・講座が実施できるよう関係機関等との調整を進めてまいります。						

注釈:

■基本事業02 主体的な学習の推進

成果 指標	育成・支援された活動団体数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	6団体	11団体	9団体	16団体	1団体	9団体	20団体
評価	状況：東公民館で1、笠懸公民館で8団体誕生しました。 方針：引き続き、指標値の維持に努めます。						

注釈:

成果 指標	自主学習グループ数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	378団体	353団体	335団体	308団体	237団体	281団体	400団体
評価	状況：R3年度に比べて44団体増加しました。 課題：市民の活動意欲をいかに高めるかが課題となっております。 方針：コロナ禍からの活動再開に向けて、引き続き各種団体のサポートを行います。						

注釈:

成果 指標	生涯学習の大会、まつり、イベント延べ参加者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	32,707人	30,944人	30,879人	376人	3,533人	7,245人	33,000人
評価	状況：R03年度に比べて3,712人増加しています。 課題：日常生活が徐々に戻りつつある中で、参加者数を以前の水準まで戻せるかが課題となっています。 方針：コロナ禍前の規模での大会やまつりなどが実施できるよう調整を進めてまいります。						

注釈:

■基本事業03 生涯学習を支える体制や場の提供

成果 指標	社会教育・文化施設年間延べ利用者数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	577,124人	533,811人	485,044人	215,358人	269,124人	314,614人	580,000人
評価	状況：R03年度と比べると45,490人増加しています。 課題：活動自粛や規模縮小の動きから、いかにイベントなどの開催を以前の規模に戻していくかが課題となっています。 方針：イベントの開催などを計画的に実施できるよう努めてまいります。						

注釈:

成果 指標	社会教育・文化施設における施設維持管理上の不具合・トラブル件数						
	【社会教育課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	21件	1件	0件
評価	状況：笠懸図書館の空調設備が故障する事案がありました。 課題：施設の老朽化による不具合が近年増えてきており、計画的な工事計画とその施工が課題となっております。 方針：改修・修繕等に対するスケジュールを立て、計画的な改修等に取り組んでまいります。						

注釈:

■基本事業04 学習情報の提供と学習相談の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	学びの情報が手に入りやすいと思う市民割合						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	55.6%	57.1%	59.3%	51.2%	50.8%	49%	60%
評価	状況：R03年度に比べて1.8ポイント減少しています。 課題：外出控えの長期化により、外部からの情報を手に入れにくい状況にあることが課題となっています。 方針：学びの情報を市民が入手しやすい環境整備に努めてまいります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **達成**

成果指標	学びの情報を伝える媒体・手段数						
	【社会教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	6件	6件	6件	6件	6件	6件	6件
評価	状況：広報紙、ホームページ、LINEなど情報伝達媒体としては、変化はありません。 課題：新たな情報伝達媒体の確保が課題となっています。 方針：情報伝達媒体の内容の工夫に取り組んでまいります。						

注釈:

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策02 教育の充実

主管課 学校教育課
関係課 教育総務課

■施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	学校生活に満足している児童の割合(小学校)						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93.4%	90.6%	92.1%	91.9%	91.9%	90.9%	95%
評価	状況：令和3年度より僅かな低下が見られますが、90.9%と高い水準を維持しています。 課題：これまで制限されていた学校教育活動が再開され、児童の活動場面が増えましたが、長引くコロナ禍の影響で意欲的に学校生活を送ることができない児童もいると考えられます。 方針：教育活動の再開を負担に感じる児童もいることから、質の高い教育と同時に、児童一人一人に寄り添った教育を推進していきます。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	学校生活に満足している生徒の割合(中学校)						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	90.5%	91.1%	86.2%	85.8%	91.1%	88.7%	95%
評価	状況：令和3年度より若干の低下が見られますが、88.7%と高い水準を維持しています。 課題：これまで制限されていた学校教育活動が再開され、生徒の活動場面が増えましたが、長引くコロナ禍の影響で意欲的に学校生活を送ることができない生徒もいると考えられます。 方針：教育活動の再開を負担に感じる生徒もいることから、質の高い教育と同時に、一人一人の生徒に寄り添った教育を推進していきます。						

注釈:

■基本事業01 幼児教育の充実

目標達成度 **達成**

成果 指標	幼稚園の生活や保育に満足している保護者の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	98%	99%	99%	99%	98.8%	98.8%	98%
評価	状況：令和3年度と同等の数値でした。満足している保護者の割合は高い水準となっています。 方針：引き続き、1人1人の園児を大切に、質の高い教育の提供を維持します。						

注釈:

目標達成度					達成	
成果指標	友だちと一緒に遊ぶことを喜びのびのびと生活することができると思う園児保護者の割合					
	【学校教育課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	77.8%	84%	83.4%	83.5%	93.9%	97.6% 80%
評価	状況：大きく上昇した令和3年度よりさらに向上し、基準値を大きく上回っています。 方針：引き続き、保護者と連携しながら指導の充実を図ります。					

注釈:

■基本事業02 確かな学力の向上

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	みどり市学力調査において、目標値を上回った児童の割合(小学校)						
							【学校教育課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	74.7%	76.5%	76.6%	75.5%	69.5%	65.4%	75%
評価	状況：大きく低下した令和3年度より、さらに低下しました。						
	課題：ICT機器が導入され、活用が進んでいますが、それらが学力向上に結びついていないことが課題です。 方針：ICTの効果的な活用について研修を進めるとともに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めます。						

注釈:

目標達成度 基準値を下回る							
成果指標	みどり市学力調査において、目標値を上回った生徒の割合（中学校）						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	69.2%	70.1%	70.6%	69.9%	66.3%	69%	75%
評価	状況：まだ基準値を下回ってはいますが、回復傾向が見られます。						
	課題：小学生と比べてＩＣＴ機器の操作スキルが高いほか、ＡＩドリル等を家庭学習でも活用している成果だと考えますが、さらに目標に近づくための授業改善が課題です。						
	方針：引き続きＩＣＴの効果的な活用について研修を進めるとともに、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めます。						

注釈:

■基本事業03 豊かな心の育成

		目標達成度		中			
成果指標	学校評価アンケートの「豊かな心」に関する質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	90.3%	94.9%	94%	93.5%	91.8%	91.8%	93%
評価	状況：令和3年度と同等の数値でした。依然として高い水準を維持しています。						
	課題：学校の創意工夫によるいじめ防止活動の充実や、道徳教育、人権学習、Q-Uを活用した学級づくり等を推進する必要があります。						
	方針：引き続きいじめのない環境づくりに努めるとともに、児童生徒の自発的な活動を大切にしていきます。						

注釈:

成果指標	不登校率						
	【学校教育課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0.8%	1.2%	0.7%	1.1%	3.1%	3.2%	0.6%
評価	状況：令和3年度より僅かに上昇しました。出現率は中学校で高い傾向が続いていますが、増加率では小学校が高くなっています。 課題：長引くコロナ禍の影響で、ストレスや不安を抱えたり、濃厚接触等による登校控えで休むことへの抵抗感が低くなったりといった様子が見られることが課題です。 方針：長期休業明けに不登校が増加していることから、家庭との連携や児童生徒個人へのアプローチ、休業明けのケア等を行っていきます。						

注釈:

■基本事業04 健やかな体の育成

成果指標	学校評価アンケートの「健康・体力」に関する質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	87.3%	89.2%	89.5%	84.7%	85.6%	83.9%	90%
評価	状況：令和3年度より数値に若干の低下が見られますが、ほぼ同水準と考えられます。 課題：新型コロナウイルス感染症対策を講じながらも、体育の授業や部活動に工夫して取り組むことが課題となっています。 方針：体育の授業を充実させるとともに、中学校では部活動指導員を配置し、部活動を充実させることで、専門的技術の向上に努めます。						

注釈:

成果指標	「群馬県児童生徒の体力・運動能力調査」で体力優良証をもらえる児童生徒割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	14.7%	23.4%	25.5%	—	10.6%	15.1%	16%
評価	状況：ここ数年、コロナ禍の影響もあり低下傾向にありましたが、大きく向上しました。 課題：特に小学生の交付率が上昇しました。引き続き、学校生活を徐々に通常の状態に戻し、運動する機会を増やすことが課題です。 方針：体力向上に向けた各校の取組や、中学校の部活動の充実を通して、さらに運動する機会を確保していきます。						

注釈:

■基本事業05 教職員の資質向上

成果指標	人事評価の能力評価において、評価項目の平均が5段階で3以上となった教職員の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	87.7%	100%	100%	100%	100%	100%	90%
評価	状況：前年度と同様、全教職員の評価が3以上となっています。 方針：目標値を達成しているため向上の余地はありませんが、引き続き教職員の資質向上に向けた努力を継続します。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	学校評価アンケートの授業の理解度に関する質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93%	94.4%	94.5%	89.6%	91.5%	92%	95%
評価	状況：令和3年度よりさらに向上しました。上昇傾向が続いています。 課題：I C T機器を活用した授業改善をさらに進め、I C Tを個に応じた指導にも活用していくことが課題となっています。 方針：知識を増やすことだけでなく、自ら課題を見つけ、考えたり表現したりする活動を取り入れた授業改善を進め、わかる授業を推進します。						

注釈:

■基本事業06 教育環境の整備と充実

目標達成度 **達成**

成果 指標	施設維持管理上の不具合・トラブル対応件数						
	【教育総務課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	51件	40件	36件	48件	27件	32件	50件
評価	状況：前年度と比較すると5件増加しています。 課題：不具合の発生状況を随時正確に把握し、適切に改修を進める必要があります。 方針：個別施設計画に基づき、建物の改修、設備の更新を進めます。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	児童生徒ひとりあたりの学校維持管理費						
	【教育総務課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	56,975円／人	66,780円／人	62,441円／人	93,578円／人	55,416円／人	63,619円／人	57,000円／人
評価	状況：前年度に比べ、児童生徒1人当たり8,203円程度増額しています。 課題：全体に施設の老朽化が進んでおり、効率的に施設の改修を進める必要があります。 方針：個別施設計画に基づいた建物の改修、設備の更新等を進めます。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果 指標	学校評価アンケートの安心・安全な環境に関する質問に肯定的な回答をした保護者の割合						
	【学校教育課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	93.9%	95.7%	95.5%	94.6%	95.1%	95.3%	95%
評価	状況：上昇傾向が続き、目標値に到達しました。 方針：引き続き、計画的・組織的な対応に努めるとともに、児童生徒や教職員の安全に対する意識を高めていきます。						

注釈:

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策03 文化財の保護と活用

主管課 文化財課
関係課 教育総務課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	毀損・修理又は保存整備を要する指定・登録文化財数						
	【文化財課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	7件	7件	7件	7件	7件	9件	5件
	状況：令和3年度と比較して2ポイント増加し9件となり、指標は低下しました。 課題：文化財の管理にあたって、過疎化や所有者の高齢化、相続による世代交代が影響し、複数の文化財で修理等ができません。保存や活用に影響が生じています。今後の保存・活用にあたっての大きな課題となっています。 方針：引き続き各文化財の所有者や管理者の協力を仰ぎ、文化財保存と活用に努めます。						

注釈:

目標達成度 **低**

成果指標	市民が認識している市内文化財数(7項目中)						
	【文化財課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	3.4項目	3.2項目	3.6項目	3.5項目	3.4項目	3.6項目	5項目
	状況：令和3年度と比較して0.2ポイント増加しており、増加傾向にあります。 課題：目標値の達成までには、まだ開きがあります。市内に所在する文化財をいかに多くの市民の皆様に認知していただくかが課題となっています。 方針：文化財を活用したイベントの企画や散策ルートの設定により、実際に「見る」、「知る」、「学ぶ」機会を増やすことで、市民が認識している文化財数の向上に努めます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 文化財の保護

目標達成度 **低**

成果指標	指定・登録文化財数						
	【文化財課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	85件	86件	86件	86件	86件	86件	90件
	状況：新たな文化財の指定はなく、令和3年度と同ポイントで横ばいです。 課題：指定・登録の候補案件は存在しますが、所有者または管理者の同意のほか、指定・登録の基準を満たしているかについて、みどり市文化財保護審議会に諮る必要があります。目標値の達成のために、指定・登録候補の文化財の調査、新たな指定・登録案件となる候補の掘り起こしが課題となっています。 方針：引き続き情報収集や調査等を実施し、指定・登録文化財数の向上に努めます。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	継続的に継承できる無形民俗文化財数						【文化財課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	4団体	4団体	4団体	4団体	4団体	4団体	4団体
評価	状況：数値は横ばいで、令和3年度の数値を維持しています。 課題：団体数は維持できていますが、高齢化や過疎化による人口減少により活動休止となっている団体もあり、滅失の恐れがあり伝承していくための後継者育成が課題となります。 方針：無形民俗文化財を維持していくため、活動を維持できる体制づくりについての検討を進めます。						

注釈:

■基本事業02 文化財の活用

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	博物館・展示施設の年間延べ入館者数						【文化財課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	32,445人	32,444人	31,373人	16,636人	17,209人	19,192人	33,000人
評価	状況：令和3年度と比較し1,983ポイント増加し、若干ですが増加傾向にあります。 課題：コロナの影響で減少していた入館者数は、行動制限が緩和されたことで若干増加しましたが、アフターコロナとなるこの後、目標達成に向け、いかに工夫して入館者を獲得していくかが課題となります。 方針：企画展の開催や常設展示の充実、さらに施設のPRをすることにより認知度のアップに努めます。また、令和5年度には、旧花輪小学校記念館のリニューアルオープンが控えていますので、新たな入館者の獲得に努めます。						

注釈:

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	文化財活用事業への年間延べ参加者数						【文化財課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	10,078人	12,906人	11,866人	3,019人	3,944人	5,034人	12,000人
評価	状況：令和3年度と比較し1,090ポイント増加し、若干ですが増加傾向にあります。 課題：コロナ禍で実施できなかった体験学習や無形民俗文化財の発表会等イベントの再開により、ある程度の回復は見込めますが、新たな事業参加者を見込んだ、イベントメニューの構築や他施設との連携を進めていく必要があります。 方針：事業の参加者を増やすため、既存メニューのスクラップアンドビルドについて、検討を進めます。						

注釈:

■基本事業03 博物館・展示施設の適正管理

目標達成度							達成
成果指標	文化財施設維持管理上の不具合・トラブル件数						【文化財課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	40件	33件	30件	31件	26件	26件	30件
評価	状況：令和3年度と同ポイントで横ばいです。 課題：目標値は達成していますが、基本的には文化財施設は古いものが多く老朽化が進んでいます。現状値を維持していくためには、計画的な修理や改修を進めていく必要があります。また、施設の点検を継続し、新たに見つかった不具合を改善するための計画の策定が必要となります。 方針：老朽化が進んでいる施設については、早急に計画を作成し、順次修繕、改修を進めていくことで、目標値の維持に努めます。						

注釈:

政策02 人を育て文化をはぐくむまちづくり

施策04 市民スポーツの充実

主管課 スポーツ振興課

関係課 教育総務課、東市民生活課

■ 施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	週1回以上スポーツ活動に親しむ成人市民の割合						【スポーツ振興課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	32.4%	38.6%	36.8%	38.4%	37.5%	36.9%	35%
評価	状況：前年度より0.6ポイント減少していますが、目標値は達成しています。 課題：現役世代（25～44歳）の運動やスポーツ活動に参加する機会が目標値より低いことから、スポーツ活動に親しむ環境づくりが必要です。 方針：健康寿命の延伸は、社会保障費の抑制につながり、運動・スポーツをすることにより、多くの市民が健康で充実した生活ができるよう、市民、団体、企業等が参加する共同の取り組みとして、スポーツに親しみスポーツを始めるきっかけ・健康を意識する機会を提供し、市民スポーツの充実、健康づくりの推進、併せて地域の活性化を図ります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 スポーツ活動の場づくり

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	体育施設の年間延べ利用者数						【スポーツ振興課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	559,168人	564,351人	573,520人	224,967人	263,311人	433,686人	650,000人
評価	状況：前年度より170,375人増加していますが、目標値を下回っています。 課題：屋内、屋外の両体育施設において老朽化が進んでいるため、定期的なメンテナンスや計画的に施設を改修し、安心安全に利用していただく必要があります。 方針：社会体育施設の集約や計画的な改修、維持管理を行うことにより施設の機能向上を進め、市民に快適にスポーツを行うことができる「場づくり」を進めます。						

注釈：

目標達成度							達成
成果指標	体育施設維持管理上の不具合・トラブル件数						【スポーツ振興課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	32件	41件	28件	17件	23件	9件	30件
評価	状況：前年度より14件減少しています。 課題：施設や設備の老朽化による不具合等のため、計画的な改修工事や修繕が必要です。 方針：社会体育施設の集約や計画的な改修、維持管理を行うことにより施設の機能向上を進め、不具合・トラブル件数を減少に努めます。						

注釈：

■基本事業02 スポーツ活動の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	スポーツ活動に参加する機会が充足していると思う市民の割合						
	【スポーツ振興課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		16.9%	18.1%	16.6%	14%	15.8%	14%
						14%	25%
状況：前年度から1.8ポイント減少しています。 課題：老若男女、誰もが参加することができるスポーツ教室や市民大会などきっかけを作る必要があります。多くの市民が興味をもって参加できるような教室、大会の開催について検討をしていく必要があります。 方針：スポーツに親しみ、健康な生活を送れるよう、スポーツ活動の推進を図り、子ども、成人、高齢者、障がい者など年齢や体力に合わせた、誰もが参加しやすいスポーツ事業の推進を図ります。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	教室・大会の延べ参加者数						
	【スポーツ振興課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		2,154人	1,294人	2,025人	411人	551人	1,188人
							2,500人
状況：前年度から637人増加していますが、目標を下回っています。 課題：新型コロナウイルス感染症のため、スポーツフェスティバルが中止となりました。また、各種スポーツ大会において、コロナ禍以前の参加者数に満たない状況です。 方針：ポッチャの交流会や市民大会をはじめ、各種スポーツ大会や教室等の開催により、競技スポーツや気軽に楽しむことができる生涯スポーツの参加機会を増やします。また、スポーツに親しみ、健康な生活を送れるよう、スポーツ活動の推進を図り、子ども、成人、高齢者、障がい者など年齢や体力に合わせた、誰もが参加しやすいスポーツ事業の推進を図ります。							

注釈：

■基本事業03 スポーツ活動の支援

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市内で組織に属して競技スポーツをしている市民数(体育協会の競技スポーツ種目登録者数)						
	【スポーツ振興課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		2,735人	2,450人	2,516人	2,331人	2,296人	2,197人
							3,000人
状況：前年度から99人減少しています。競技団体数(22種目99チーム)は、昨年度から2種目、4チーム減少しています。 課題：スポーツ協会に加盟していない競技種目及び活動団体もあることから、協会に加盟できるように中心となる団体の育成や立ち上げ等の支援を行う必要があります。 方針：スポーツ協会やスポーツ少年団などの団体を支援し、スポーツ団体の活動情報の発信を行うなど、団体との連携を強化し、活動の活性化を図るとともに、指導者の育成や競技スポーツ活動者の増加を促進します。							

注釈：

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	スポーツ登録団体数						
	【スポーツ振興課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価		408団体	416団体	403団体	382団体	354団体	341団体
							440団体
状況：前年度から13団体減少しています。 課題：既存の活動団体の募集活動の支援、情報発信など、団体の支援を検討する必要があります。また、運動やスポーツをしていない市民の方を対象に、積極的にスポーツに参加する機会を設け、スポーツに興味を持っていただく必要があります。 方針：運動やスポーツをしていない市民の方も多くいるため、積極的にスポーツに参加する機会を設け、スポーツに興味を持っていただくとともに、体育施設の整備状況や利用方法を周知していく必要があります。							

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策01 生活環境の向上

主管課 生活環境課
関係課 都市計画課

■施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	快適な生活環境になっていると思う市民の割合							
	【生活環境課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	56.5%	64.6%	71.1%	72.6%	72.4%	68.6%	60%	
評価	状況：令和3年度と比較して、3.8ポイント下がりましたが、ほぼ横ばいです。							
	課題：生活様式が多様化することに伴い、生活公害も多様化しています。							
	方針：快適に生活できるような環境づくりのため、引き続き生活公害等に早期に対応し、解決に努めます。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業01 ごみの減量化・資源化の推進

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	市民1人1日あたりのごみ排出量						
							【生活環境課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	970 g	978 g	985 g	977 g	980 g	995 g	950 g
評価	状況：前年度と比較して1人1日当たりのごみの排出量は15g増加しています。 原因：新型コロナウイルス感染症による収まっていた動きが再開しており、事業系ごみが前年度比で増加したことが要因として挙げられます。 余地：ごみ減量に関する啓発やリサイクル活動を推進することで向上の余地はあると考えます。						

注釈:

		目標達成度		基準値を下回る			
成果指標	リサイクル率						
	【生活環境課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	7.8%	8.1%	8.2%	6%	6.1%	6.0%	14%
評価	状況：前年度と比較して、0.1ポイント低下しており、ほぼ横ばいの状況です。						
	原因：集団回収及び資源化量が横ばいだったが、ごみの総排出量が前年度比で微増していることから、全体に占める割合が低下したものと考えられます。						
価値	余地：リサイクルや集団回収を推進するとともに、ごみの総排出量を削減することで、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業02 ごみの適切な運搬処理

目標達成度					達成		
成果指標	ゴミの収集・処理に関する事故件数						
	【生活環境課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	1件	1件	1件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：前年度と同様に事故件数は0件となっています。 方針：ごみの収集・運搬業務を適切に行えるよう業者と連携し取り組みます。また、ごみを正しく分別してもらえよう引き続き市民に周知・啓発を図っていきます。						

注釈:

■基本事業03 生活公害・産業公害対策の推進

目標達成度					達成		
成果指標	生活環境に関する年間苦情件数						
	【生活環境課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	118件	171件	166件	155件	87件	48件	100件
評価	状況：前年度と比較して、45%減少し、順調に推移しています。 課題：犬猫・野焼き・草木繁茂等の苦情が大半を占めており、課題になっています。 方針：広報やホームページなどで引き続き啓発活動を行いモラル向上に努めます。						

注釈:

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	産業に関する年間苦情件数						【生活環境課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	12件	13件	20件	26件	27件	20件	10件
	状況：前年度と比較して、7件減少し、順調に推移しています。 課題：工場等の音や農業関係の悪臭等が課題となっています。 方針：関係機関と連携し指導を行うことにより、解決できるよう努めます。						

注釈:

■基本事業04 し尿・浄化槽汚泥の適切な運搬処理

目標達成度					達成		
成果指標	し尿・浄化槽汚泥の運搬・処理に関する年間苦情件数						
	【生活環境課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：前年度と同様に0件となっています。 方針：し尿・浄化槽汚泥の運搬・処理業務を適切に行えるよう業者と連携し取り組みます。						

注釈:

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策02 自然環境の保全

主管課 生活環境課

関係課 企画課、こども課、農林課、商工課、建設課、教育総務課、学校教育課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	地球に優しい生活をしている市民の割合(15項目中5項目以上実践者)							
	【生活環境課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	51.9%	69.2%	66.9%	69.4%	64.6%	64.7%	60%	
評価	状況：前年度と比較して、0.1ポイント向上し、順調に推移しています。							
	課題：R4年度は、前年度とほぼ横ばいとなっており、省エネへの取り組みや環境を意識した行動に大きく変化が見られなかったと考えられます。							
価値	方針：市広報誌やホームページ、ごみ年報の発行により、ごみ減量化や市で行っている補助、リサイクル等を周知し、地球環境への負荷軽減の啓発に努めます。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 地球温暖化防止の推進

					目標達成度		低	
成果指標	新エネルギー（再生可能等）を利用している市民の割合							
	【生活環境課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	19.8%	21.1%	21.8%	18.9%	16.4%	21.6%	30%	
評価	状況：前年度と比較して5.2ポイント向上し、順調に推移しています。							
	課題：みどり市では2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを目指すゼロカーボンシティを表明しましたが、達成に向け、再生可能エネルギーをさらに普及促進する必要があります。							
価値	方針：みどり市住宅用新エネルギー等設置補助事業を周知し、再生可能エネルギーシステムの普及啓発に努めます。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

					目標達成度		達成	
成果指標	行政活動による二酸化炭素排出量							
	【生活環境課】							
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	13,455t-CO2	13,299t-CO2	12,380t-CO2	11,887t-CO2	13,897t-CO2	12,521.4t-CO2	13,000t-CO2	
評価	状況：前年度と比較して、1,375.7t-co2減少しました。							
	原因：ごみ焼却時の廃プラスチック類の焼却量が減少したことや、節電意識の高まりにより電気使用量が減少したことが考えられます。							
価値	余地：ごみの排出量抑制や公用車の電気自動車化の推進等を行うことで二酸化炭素排出量の抑制に繋がるため、向上の余地はあります。							

注釈:

■基本事業02 自然資源の保全

目標達成度

達成

成果指標	保護されている希少な自然資源数						
	【生活環境課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	8件	8件	8件	8件	8件	8件	8件
	状況：前年度と同様の8件となり横ばいです。 方針：国内希少動植物種及び市指定天然記念物の動植物等希少な自然資源の保護に努めます。						

注釈:

■基本事業03 放射線対策の推進

目標達成度

達成

成果指標	空間線量の年間平均値						
	【生活環境課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	0.061 μ sv/h	0.06 μ sv/h	0.06 μ sv/h	0.06 μ sv/h	0.05 μ sv/h	0.05 μ sv/h	0.06 μ sv/h
	状況：前年度と同様に0.05 μ sv/hです。 方針：空間放射線量は安全なレベルで推移していますが、市民の安心確保のため、放射線量の測定を今後も継続し、ホームページで公表していきます。						

注釈:

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策03 安全な暮らしの推進

主管課 危機管理課

関係課 大間々市民生活課、商工課、建設課、社会教育課、東市民生活課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	交通事故や犯罪が少なく安全だと思う市民の割合					
	【危機管理課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	71.1%	74.7%	79.6%	74%	74%	70.7% 80%
評価	状況：R3年度から3.3ポイント低下し、基準値を下回っています。 課題：広報不足と考えられるため広報周知が課題となります。 方針：引き続き普及啓発に努め、基準値及び目標値の達成を目指します。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 交通安全対策の推進

目標達成度 **低**

成果指標	交通違反をした市民の割合					
	【危機管理課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	7%	7.5%	7.3%	7.3%	7.4%	6.7% 5%
評価	状況：R3年度より0.7ポイント上回っております。 課題：交通安全教育への市民の参加が課題です。 方針：引き続き広報・啓発活動等を通じて、目標達成の維持に努めます。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **達成**

成果指標	交通事故発生件数(1月～12月)					
	【危機管理課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	317件	301件	293件	210件	233件	232件 300件
評価	状況：R3年度から1件減少しています。 方針：引き続き広報・啓発活動等を通じて目標達成の維持に努めます。					

注釈：

■基本事業02 防犯活動の推進

目標達成度 **達成**

成果指標	刑法犯認知件数						【危機管理課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	325件	293件	293件	241件	256件	248件	300件
評価	状況：R3年度から8件減少し、目標値を達成しております。 方針：引き続き防犯思想の高揚と啓発に取り組み、目標達成の維持に努めます。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	防犯対策平均実施項目数						【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	1.8項目	1.7項目	1.8項目	1.7項目	1.7項目	1.6項目	3項目
評価	状況：R3年度とほぼ同指標値でした。 課題：戸締まりの徹底及び夜間街灯等の防犯対策が進んでいるものの、その他の防犯対策意識が依然として低いことが課題です。 方針：引き続き防犯対策の普及啓発に努め目標値の達成を目指します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業03 消費生活の安定

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	消費者トラブルに遭った市民の割合						【商工課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	1.5%	1.5%	1.9%	1.7%	2%	1.3%	0%
評価	状況：前年度と比較して0.7ポイント向上しています。 課題：消費者トラブルの被害に遭わないよう市民の意識も徐々に高まってきていると思われますが、消費者の多様化、デジタル化の進展、持続可能な社会実現に向けた気運の高まりなどにより、消費者トラブルの内容が複雑化しています。 方針：消費者がトラブルに巻き込まれないよう、継続的な啓発活動を実施していきます。また、消費者からの相談に適切に対応できるよう相談員の知識や具体的な技法等の向上を図っていきます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	消費者トラブルに対する対策を知っている市民の割合						【商工課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	78.8%	81.5%	78.1%	80%	78.7%	75.4%	90%
評価	状況：前年度と比較して3.3ポイント低下しています。 課題：広報等の啓発活動を実施しているものの、複雑・多様化した消費者トラブルは、消費者のみでの解決は困難であり、消費生活センターの役割を積極的に周知する必要があります。 方針：消費生活関連のトラブル事案を広報や出前講座等で積極的に情報発信をしていきます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業04 青少年の健全育成の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	青少年健全育成活動 への参加率					
	【社会教育課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	21.6%	18.5%	20.5%	12.3%	9.5%	12.3% 22%
評価	状況：R03年度と比べ2.8ポイント増加しています。 課題：コロナ禍の影響によるところが大きく、いかにして以前の水準に戻すかが課題です。 方針：新たな取り組みを検討するなどして、参加率の向上を目指します。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策03 安全で安心して生活できるまちづくり

施策04 防災・減災対策の推進

主管課 危機管理課

関係課 大間々市民生活課、社会福祉課、建設課、東市民生活課

■施策の成果状況

		目標達成度		達成			
成果指標	被災世帯・事業所数						
	【危機管理課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	2件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：自然災害等による被災世帯は発生しませんでした。 方針：災害はいつ発生するか分からないため、市民の災害に対する日常的な心構えや備えに対する取組を推進し、引き続き、安全・安心なまちづくりに努めます。						

注釈:

		目標達成度		達成			
成果指標	災害・火災による死亡者数						
	【危機管理課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	1人	1人	0人	1人	1人	0人	0人
評価	状況：令和4年度は、災害等による死者はいませんでした。						
	方針：今後も防災・減災対策を推進し、火災予防及び災害による死者防止に努めます。						

注釈:

■基本事業01 防災意識の向上

目標達成度							低
成果指標	家庭で実施している防災対策の項目数						【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	4項目	3.9項目	4.1項目	4.2項目	3.8項目	4.2項目	8項目
	状況：令和3年度と比較して0.4ポイント増加しております。 課題：大規模災害に備えるためには、自助・共助の取り組みが重要です。しかし、災害に対する備えや心構えについて十分とは言えない状況です。市民の防災に対する意識向上が課題となっています。 方針：市広報誌での周知活動や出前講座、防災講演会などを実施し、継続して啓発活動を実施することで、市民の防災意識の向上を図ります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業02 地域防災力の充実

目標達成度 **高**

成果指標	自主防災組織でカバーされる世帯数の割合						
	【危機管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	59.1%	68.5%	83%	83.8%	83.7%	83.51%	90%
評価	状況：令和4年度に未設置行政区（笠懸町第6、8、10区）へ働きかけをしましたが、設立には至りませんでした。そのため令和3年度と横ばいとなっています。 課題：自主防災組織設立に当たり、現状で課題となっていることの洗い出しをする必要があります。 方針：未設置行政区については、地域の状況が異なるため、重点的に働きかける行政区を選定し取り組みます。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果指標	災害時要援護者避難支援個別計画の策定割合						
	【危機管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	70%	82%	95.1%	95.1%	94.9%	100%	80%
評価	状況：令和3年度と比較して5.1ポイント増加し、順調に推移しています。 課題：令和4年度は既存の個別計画の更新と土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の要支援者の新規登録を行いました。登録申請と個別計画の策定を同時に行うため策定割合は100%となりました。登録は希望制のため、支援を必要とする人が登録に至っていない可能性があります。 方針：真に支援を必要とする要支援者が個別計画を策定できるよう関係機関と連携し対象者の洗い出しや計画策定を行います。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	消防団員数の充足率						
	【危機管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	81.7%	81.4%	80.7%	78.9%	78.2%	77.3%	85%
評価	状況：令和5年3月1日時点の団員数は258人(条例定数331人、充足率77.9%)でしたが、入団者10人・退団者12人で全体として2人減となり、令和5年度の団員数は256人(充足率77.3%)となります。 課題：消防団を取り巻く社会環境は厳しい状況であり、人口減少や高齢化、雇用体系の変化（被用者の増加）に伴い、平日昼間の地域防災の担い手の確保が必要です。 方針：消防団の魅力向上事業として、平時の消防団のあり方や、消防団に対する理解促進、装備の充実などについて取り組み、対策の検討に当たっては、全消防団員に対してアンケート調査を実施し、団員数の確保と地域防災力の充実・強化に努めます。						

注釈:

■基本事業03 災害情報の充実

目標達成度 **低**

成果指標	災害情報の取得手段の認知項目数						
							【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3.7項目数	3.7項目数	3.9項目数	4項目数	3.7項目数	3.7項目数	5項目数
評価	状況：令和3年度と比較して、横ばいとなっています。 課題：市からの情報発信（防災行政無線、防災アプリ、防災・防犯情報メール）の回答者数が少ないことから、市民に認知されていないことが考えられます。 方針：市からの情報発信ツールの周知に努めるとともに、市民が確実に防災情報等を入手できるよう、防災行政無線のニーズに合わせた運用を検討する必要があります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **達成**

成果指標	市民が災害情報を得るための手段数						
							【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	10種類	10種類	11種類	11種類	11種類	11種類	10種類
評価	状況：令和3年度と比較して、横ばいとなっています。 課題：防災情報は多種多様な手段を用いて、情報発信に努めていますが、高齢者や障がい者などの要配慮者に対する有効な情報伝達手段について検討を進める必要があります。 方針：災害時において、迅速かつ確実に情報を伝達できるよう、情報伝達手段の多重化・多様化を進めます。						

注釈：

■基本事業04 災害時避難体制の整備

目標達成度 **達成**

成果指標	保存食備蓄量						
							【危機管理課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	15,000食	15,000食	15,000食	15,000食	15,000食	15,000食	15,000食
評価	状況：令和3年度と比較して、横ばいとなっています。 方針：ローリングストック方式により、アルファ米や保存水などは賞味期限の到来に伴う入替を実施し一定数を確保しながら、防災対策を推進するため、ニーズに合わせた備蓄品の整備を推進します。						

注釈：

		目標達成度		低			
成果指標	指定避難所の耐震化率						
	【危機管理課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	44.3%	44.3%	44.3%	45.5%	45.5%	45.5%	50%
評価	状況：令和3年度と比較して、横ばいとなっています。 課題：耐震化を進めるには、施設の優先度や改修費用との関係から進んでいない状況があります。 方針：指定避難所に指定されている施設の老朽化が目立つことから、今後公共施設等総合管理計画の個別施設計画と合わせ検討します。						

注釈:

					目標達成度		達成	
成果指標	自治体及び事業者との災害時応援協定数							
	【危機管理課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	38協定	42協定	42協定	47協定	49協定	50協定	40協定	
評価	状況：令和4年度は、新たに1協定増加しました。							
	方針：災害時に迅速な応急復旧対応ができるよう、他の地方公共団体や民間団体等との協定締結に努めます。							

注釈:

		目標達成度		達成		
成果指標	災害時における職員行動に関する教育・訓練数					
	【危機管理課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	0回	0回	1回	1回	1回	1回
評価	状況：令和3年度と比較して、横ばいとなっています。					
	課題：令和4年度は大間々町地区を中心に防災訓練を実施しましたが、次年度以降も継続して訓練を実施できるよう、地元自主防災組織と調整しながら実施方法を検討する必要があります。					
価値	方針：地域の状況が異なることから、地域に合わせた防災訓練を実施することで、災害時避難態勢の整備を推進します。					

注釈:

■基本事業05 消防・救急体制の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	消防車の現場到着時間						
	【危機管理課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	9.1分	9.4分	9分	9分	8.8分	11分	8.3分
評価	状況：令和3年度と比較して、2.2分増加していますが、令和4年度は遠方への出動が多かったことから、平均値が高くなっています。 課題：交通事情の変化や事故回避の観点から、目標値には達していませんが、現場到着時間の延伸を防ぐための更なる対策を検討する必要があります。 方針：今後も引き続き迅速に消防活動を展開するため、通報から概ね10分以内で現場に到着できるよう取り組みます。						

注釈:

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	救急出動から搬送までの時間						
	【危機管理課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	33分	33.4分	33.9分	33.7分	35分	39.6分	32分
評価	状況：新型コロナウイルス感染症の対応に時間を要したため、令和3年度と比較すると、4.6分増加しています。 課題：高齢化の進展等により救急需要は今後ますます増大する可能性があるため、救急搬送時間の延伸を防ぐための更なる対策を検討する必要があります。 方針：今後も引き続き迅速に救急救命を展開するため、救急出動から搬送までの時間は迅速な対応により、通報から概ね30分で病院へ搬送できるよう取り組みます。						

注釈:

政策04 潤いある快適なまちづくり

施策01 水道水の安定供給と汚水処理の推進

主管課 都市計画課

関係課 生活環境課、東市民生活課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	安全で良質な水道水を利用することができると思う市民割合							
	【東市民生活課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	94.8%	94.5%	96.1%	93.7%	93%	96.2%	95%	
評価	状況：令和3年度に比べ3.2ポイント増加しました。							
	課題：漏水対応等の維持管理業務を速やかに実施している事により水道に対する信頼度の維持・向上。 方針：計画的に管路更新を進めることにより水道水の安定供給を目指します。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

					目標達成度		中	
成果指標	汚水処理人口普及率							
	【都市計画課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	57.9%	61.1%	63.1%	63.9%	65.9%	67.3%	72%	
評価	状況：令和3年度に比べ1.4ポイント向上しました。							
	課題：年々増加傾向にありますが、群馬県平均、全国平均に及ばず、県内においても下位に低迷しています。 方針：国庫補助金を最大限活用し、令和8年度まで公共下水道を集中的に整備するため、施工管理業務及び積算委託業務を外部委託します。							

注釈:

目標達成度							基準値を下回る
成果指標	渡良瀬川のBOD濃度						【都市計画課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0.6ppm	0.6ppm	0.8ppm	1.1ppm	0.9ppm	0.9ppm	0.5ppm
評価	状況：令和3年度と比較して同指標は横ばいです。 課題：近年は、数値が改善されておらず、指標向上に向けた効果的な取組を進める必要があります。 方針：引き続き、下水道の整備や合併浄化槽への転換促進等の水質対策を実施していきます。						

注釈:

■基本事業01 簡易水道等による水道水の安定供給

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	有収率(簡易水道)						
	【東市民生活課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	67.22%	56.14%	53.08%	56.57%	57.74%	60.14%	75%
評価	状況：令和3年度に比べ2.4ポイント向上しました。 課題：漏水箇所の調査により、漏水修繕を実施する。 方針：漏水修繕と併せて計画的な管路更新工事を進めることにより有収率の向上を目指します。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果指標	水質関連事故件数(簡易水道・小水道)						
	【東市民生活課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：目標値を達成しています。 課題：目標値を達成しておりますので、今後も水質の維持管理に努めてまいります。 方針：今後も「安全で安定した良質の水道水」を供給するため、引き続き努めます。						

注釈：事故が発生しないことが理想であるため基準を0にしております。

■基本事業02 公共下水道の整備

目標達成度 **中**

成果指標	公共下水道普及率						
	【都市計画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	24.7%	26.1%	27.5%	27.9%	29%	29.7%	33%
評価	状況：令和3年度に比べ0.7ポイント増加しました。 課題：国は将来の人口減少や施設の老朽化に対応するため補助対象を施設の維持管理と更新にシフトすることとし、令和8年度までに施設整備の完了を要求していますので、集中的に整備を進めていく必要があります。 方針：令和5年度までに年間整備事業費を約4億円/年に拡大します。						

注釈:

目標達成度 **達成**

成果指標	公共下水道水洗化(接続)率						
	【都市計画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	67.8%	70.7%	70.5%	72.2%	72.6%	73.7%	70%
評価	状況：令和3年度に比べ1.1ポイント増加しました。前期で掲げた目標を達成しております。 課題：高齢者世帯など費用の面から下水道への切替えを戸惑っている方も見受けられます。 方針：未接続者への戸別訪問等により接続促進を図ります。						

注釈:

■基本事業03 管渠・処理施設の維持管理

目標達成度

達成

成果指標	管渠、ポンプ、処理施設の不具合件数						
							【都市計画課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	5件	11件	6件	3件	0件	1件	3件
評価	状況：令和3年度に比べ1件増加しています。 課題：保守管理を継続的に実施していますが、施設や設備の老朽化が進んでいます。 方針：農業集落排水最終処理施設最適化構想や下水道ストックマネジメント計画等に基づく、各施設の適切な更新・改修により、施設の長寿命化や維持管理費の平準化を引き続き図っていく必要があります。						

注釈:

■基本事業04 合併処理浄化槽の設置推進

目標達成度

高

成果指標	合併処理浄化槽人口普及率						
							【都市計画課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	31.4%	33.2%	33.9%	34.4%	35.4%	36.1%	38%
評価	状況：令和3年度に比べ0.7ポイント増加しています。 課題：高齢者世帯の転換促進が課題となっています。 方針：くみ取り槽からの転換についても、単独処理浄化槽と同様に配管工事費の補助対象とし、転換数の向上を目指していきます。引き続き補助制度の周知、PRに努め、転換を促進していきます。						

注釈:

政策04 潤いある快適なまちづくり

施策02 公共交通の充実

主管課 企画課

関係課 建設課、都市計画課、危機管理課、東市民生活課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市内の移動に困らない市民の割合						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	78.9%	78.9%	77.9%	75.4%	76.9%	76.1%	84%
評価	状況：前年度から0.8ポイント低下しており、基準値からは2.8ポイント下回っています。 課題：デマンドバスの予約のとりくさや、運行体系の改善を求める声、また現役世代からも運転免許返納後の移動手段を心配する声が挙げられており、利用しやすい公共交通手段の確保が課題となっています。 方針：公共交通を充実させ、市内の移動に困らない市民の割合を増やすため、バス運行については、実証運行などの検証を通じて、車両台数の増加や運行体系の変更について検討を進めます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 生活交通の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市の運営・補助による生活交通機関利用者数						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	35,648人	32,915人	32,410人	21,980人	22,272人	26,090人	40,000人
評価	状況：前年度に対して3,818人増加。基準値に対しては9,558人少ない状況です。 課題：新型コロナウイルス感染拡大による生活様式や観光ニーズの変化に伴い、交通機関利用者が減少しております。また、市民のニーズに合わせた交通体系への改善が必要となっています。 方針：路線バスの実証運行の結果や、市民や利用者の声を聞きながら、現状にふさわしい交通体系の検討を進めます。						

注釈:

■ 基本事業02 鉄道利用環境の向上

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市内全駅の年間乗降客数						
	【企画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	168万人	166万人	164万人	108万人	117万人	129万人	171万人
評価	状況：前年度に対し12万人増加しました。 課題：感染症拡大の影響を受け、公共交通利用者は全国的にも大幅に減少しています。長引くコロナ禍での行動変容により、移動手段が変わりつつあることが一因と考えられます。利用者にとって利用しやすい公共交通の再構築が課題となっています。 方針：市民の移動手段確保のために、公共交通の維持は不可欠であるため、安全運行が維持できるよう、鉄道会社への支援を継続するとともに、地域公共交通の再構築について沿線自治体と協力して検討を進めます。						

注釈:

政策05 質の高い利便性あるまちづくり

施策01 特色あるまちづくりの推進

主管課 都市計画課

関係課 農林課、建設課、建築住宅課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	地域の特性にあったまちづくりができていると思う市民の割合							
	【都市計画課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	68.7%	75.4%	82.7%	83%	82.6%	81.1%	70%	
評価	状況：令和3年度と比較して1.5ポイント減少していますが、目標値を達成しています。 課題：各地域における都市基盤整備が進んでいることなどから、高い指標値を維持しているものと考えられますが、今後進展する少子高齢化に対応できるよう、持続可能なまちを実現する必要があります。 方針：まちのまとまりや拠点を形成し、それらを公共交通で結び付けます（コンパクト・プラス・ネットワーク）。また、秩序ある土地利用、景観まちづくり及び緑地空間づくりの推進を図ります。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 秩序ある土地利用の推進

目標達成度					達成	
成果指標	住宅地、商業地、工業地、農地等の土地利用（配置）や開発が有効にされていると思う市民の割合					
	【都市計画課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	69.6%	77%	82.7%	82.7%	84.8%	82.4% 70%
評価	状況：令和3年度と比較して2.4ポイント減少していますが、目標値を達成しています。					
	課題：すでに住宅・商業施設・工場・農地が各地域に広がり、まちの基盤が形成されていることから、指標値が高くなっていると考えられますが、質の高い利便性あるまちを実現するために、さらなる効率的な土地利用（配置）を目指す必要があります。					
	方針：立地適正化計画等の土地利用誘導施策の導入や、地域拠点形成事業（岩宿・阿左美ゾーン、大間々ゾーン、渡良瀬幹線産業ゾーン）の推進により、まちのまとまり及び拠点を形成します。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業02 緑地空間づくりの推進

目標達成度								基準値を下回る	
成果指標	緑に親しめる環境があると思う市民の割合								
								【都市計画課】	
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい			
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）		
	76.4%	76.9%	75.1%	72.9%	72.9%	72.9%	80%		
評価	状況：令和3年度と比較して増減がなく、ほぼ横ばいです。								
	課題：既存の緑地景観に恵まれていることから、一定の指標値を維持しているものと考えられますが、目標達成のために関係事業の推進が必要となります。								
	方針：西鹿田グリーンパークの整備や景観計画に基づく緑の景観に配慮したまちづくりを推進し、市民が緑を身近に感じられる環境を整備していきます。								

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

成果指標	公園・緑地面積						
	【都市計画課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	26.8ha	27.8ha	27.8ha	27.8ha	27.8ha	27.8ha	28.1ha
評価	状況：公園の面積は、昨年度と同じです。 課題：計画がないことにより、適正配置等が検証されていません。 方針：R5年度に公園・広場配置計画を策定し、今後のみどり市の公園・広場の方針を示します。						

注釈:

政策05 質の高い利便性あるまちづくり

施策02 道路の整備と浸水対策の推進

主管課 建設課

関係課 都市計画課、建築住宅課、危機管理課、東市民生活課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	道路の整備状況に対する満足度						
	【建設課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	33.8%	28.8%	35.8%	38%	36.9%	32.3%	40%
評価	状況：令和3年度と比較して4.6ポイント低下しています。 課題：幹線道路、生活道路共に令和3年度に比べ満足度は低下しており、地域的には笠懸地区が低くなっています。 地域別(R4)：笠懸30.1%、大間々34.7%、東38.5% 方針：国や県が進める広域幹線道路に接続する市の幹線道路を整備します。また、市が計画を進めている大型事業施設を効果的に活用するための市道整備を進めます。さらに、道路・治水プログラムに基づく生活道路の整備と治水対策を図り、市民生活の利便性と安全を図ります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 市道・橋梁の整備の推進

目標達成度 **高**

成果指標	市道の新設及び改良延長						
	【建設課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	26,876m	30,436m	31,961m	34,196m	37,297m	38,110m	38,876m
評価	状況：令和3年度と比較して813m延長され向上しています。 課題：市内の道路整備が成果向上に影響したと考えられます。 方針：計画より若干遅れているが、新設・改良に重点を置き、さらなる成果向上を図ります。						

注釈：

■ 基本事業02 市道・橋梁の維持管理

目標達成度 **達成**

成果指標	市道・橋梁の維持管理上の瑕疵事故件数						
	【建設課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	2件	4件	3件	4件	2件	0件	0件
評価	状況：令和3年度と比較して瑕疵事故件数が2件減少しました。 課題：道路の経年劣化等により不具合箇所は今後も増加することが見込まれるため、危険箇所の把握が課題となります。 方針：未然に不具合箇所の把握をし、速やかな修繕対応をはかっていきます。						

注釈：

目標達成度							低
成果指標	市道補修対応率						【建設課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	95%	95%	95%	95%	95%	95%	96%
評価	状況：令和3年度と比較して、横ばいです。 課題：苦情件数は年々増加傾向にあり、道路の維持管理方法が課題です。 方針：適切な維持管理を行い、苦情件数減少に努めます。						

注釈:

■基本事業03 道路冠水・浸水対策の推進

目標達成度							低
成果指標	道路冠水箇所数						【建設課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	0箇所
評価	状況：令和3年度と比較して、横ばいです。 課題：調整池等の整備を進めているが、多発するゲリラ豪雨等の原因により改善が図れない状況が課題です。 方針：調整池や排水路の整備を進め、通行の安全を図ります。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	床上・床下浸水家屋数						【建設課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	3箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所	0箇所
評価	状況：令和3年度と比較して、増加しておりません。 課題：調整池や雨水管路の整備が成果を上げているものと考えられます。しかしながら、近年のゲリラ豪雨などが多発しており今後も整備の推進が必要です。 方針：調整池や排水路の整備を進め、通行の安全を図ります。						

注釈:

政策05 質の高い利便性あるまちづくり

施策03 住宅・土地の利活用促進

主管課 建設課

関係課 企画課、生活環境課、商工課、都市計画課、建築住宅課、危機管理課、東市民生活課

■施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	空き家率							
	【建築住宅課】							
	指標特性	下がるの良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	10（平成25）	10%	10%	10%	10%	10%	10%	
評価	状況：R3年度と比較して増加しておりません。 課題：今後空き家の増加が見込まれるため対応が増える可能性があります。 方針：空き家の情報収集や調査を行い空き家の解消をしていきます。							

注釈:

		目標達成度		高			
成果指標	新規住宅建築件数						
	【建築住宅課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	193戸	271戸	250戸	223戸	236戸	217戸	220戸
評価	状況：R3年度と比較して19件減少しました。 課題：コロナ禍、政治不安による物価高騰により、戸建て分譲住宅の需要が低下したもののと考えられます。 方針：経済状況の変動による影響が大きいため、向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業01 良好な住宅環境

					目標達成度		達成	
成果指標	空き家の利活用件数(累計)							
	【建築住宅課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上		
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	
	2件	6件	6件	6件	16件	29件	24件	
評価	状況：登録件数や成約件数において、近年増加傾向にあります。 課題：さらなる物件登録件数の増加と、効果的な周知。 方針：空き家相談会の開催などを定期的に開催し、制度の活用周知や不動産業界との連携強化及び民間情報サイトなどを活用し周知を図る。また、360度カメラを活用し宣伝効果を図る。							

注釈:

■基本事業02 遊休資産の活用

目標達成度 **低**

成果指標	遊休資産を活用した住宅着工戸数						
	【建築住宅課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	3戸
	状況：R3と同様に0件となりました。 課題：浅原分譲地1区画と東町並分譲地3区画の販売の情報提供が課題となります。 方針：今後も広く情報発信を進め販売を継続します。						

注釈:

■基本事業03 民間開発の適正指導

目標達成度 **達成**

成果指標	民間開発の指導戸数						
	【建築住宅課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	33区画	88区画	99区画	63区画	122区画	81区画	35区画
	状況：R3年度と比較し66.3%減少しておりますが、目標35区画を達成しており順調に推移しているといえます。 課題：コロナ禍による在宅需要の低迷により、戸建て分譲住宅の需要が低下ものと考えられます。 方針：経済状況の変動による影響が大きいため、向上の余地は小さいです。						

注釈:

■基本事業04 公営住宅の管理

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	公営住宅の入居率						
	【建築住宅課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
評価	79%	77%	67%	65%	65%	65%	85%
	状況：昨年度から変わりありません。 課題：市営住宅内装設備の老朽化により、居住環境の低下や門鑑アパートの増加などの影響で空き部屋が増加傾向にあると考えます。また、維持修繕や改修などの費用の確保が必要となります。 方針：鉄筋コンクリート造りの市営住宅の、内外装の長寿命化（近代化）を図入居者の向上を図ります。改修の費用については国費を活用し費用確保を行います。						

注釈:

政策06 にぎわいと活力あるまちづくり

施策01 農林業の振興

主管課 農林課

関係課 農業委員会事務局、東市民生活課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	認定農業者数							
								【農林課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	178人	185人	187人	187人	187人	181人	179人	
評価	状況：前期目標値は上回ったものの、前年度より6名減少してしまいました。							
	課題：認定農業者の高齢化が進んでいます。							
価	方針：新たな担い手が確保できた場合には、なるべく認定農業者として認定するようにします。							

注釈:

■ 基本事業01 農業経営基盤の強化

		目標達成度		達成		
成果指標	農用地利用集積面積					
	【農林課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	24,939a	24,977a	25,032a	24,810a	25,571a	25,714a 25,000a
評価	状況：年々、農用地利用集積面積については微増の状況となっています。 課題：農地が点在化していることから思うように利用集積が進んでいません。 方針：認定農業者等の担い手に土地を集約化できるようにします。					

注釈:

		目標達成度		基準値を下回る		
成果指標	新規就農者数					
	【農林課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	5人	3人	8人	1人	2人	3人 5人
評価	状況：若干ではありますが、年々就農している人が増加している状況にあります。					
	課題：新たな担い手の確保が思うように進んでいません。					
	方針：農業を取り巻く環境は厳しいものがありますが、年々、若干名ではありますが、新たな担い手を確保する余地はあります。					

注釈:

■基本事業02 農業生産基盤の整備

目標達成度						達成
成果指標	農業水利施設等に関する苦情件数					
	【農林課】					
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	42件	30件	43件	41件	32件	29件 35件
評価	状況：主に農業水利施設の老朽化に伴う苦情が寄せられているのがほとんどといった状況です。 課題：施設の老朽化による故障や不具合が進んでいます。 方針：定期的に施設の適切な維持管理をする必要があります。					

注釈:

■基本事業03 持続可能な林業の振興

目標達成度						基準値を下回る
成果指標	林業事業体数					
	【農林課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	12団体	10団体	10団体	10団体	10団体	10団体 15団体
評価	状況：R3年度と比較して増減はありませんでした。（数値はR4年度実態調査（群馬県調査）による） 課題：林業を営むには山林所有者や森林組合との信頼関係はもとより、資材等の初期投資が必要になることが、新規参入の大きな課題となっています。 方針：新規参入を検討している企業・団体に対し、相応の技術や資金等について支援をする方針です。					

注釈：数値はR4年度実態調査（群馬県調査）による

目標達成度						基準値を下回る
成果指標	新規林業従事者数					
	【農林課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	2人	9人	4人	0人	0人	1人 3人
評価	状況：新規就業者は1名でした。 課題：情報交換や新規就業希望調査といった地道な活動をすることが課題です。 方針：地方就業への関心が高まり、都市中心の生活が見直されているなか、みどり市で継続的に定住し、林業に従事していける体制が整えられるよう、課題を整理します。					

注釈：数値はR3年度実態調査（群馬県調査）による

■基本事業04 有害鳥獣による被害の軽減

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	農産物等の被害額						
							【農林課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	7,952万円	6,703万円	5,603万円	5,614万円	5,542万円	8,105万円	7,000万円
評価	状況：農業被害額は6,504千円（R3）から5,854千円（R4）へ減少しました。一方、林業被害額は集計中につきR3年度集計値の75,196千円を計上しました（昨年度までは48,914千円で固定）。 課題：CSFの影響により、イノシシの個体数が減少したことから農作物被害額が減少していると推察されますが、被害額の多くを占める林業被害額を減少させることが課題です。 方針：農林業被害額のうち林業被害の軽減を図るためには、ニホンジカ、クマからの被害を軽減させなくてはなりませんので、そのための策を講じます。						

注釈：林業被害額は集計中のためR3年度の数値を使用

政策06 にぎわいと活力あるまちづくり

施策02 商工業の振興

主管課 商工課
関係課 企画課、観光課

■施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	年間商品販売高						【商工課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	931(平成26)	1,022(H28)	1,022(H28)	1,022(H28)	1,022(H28)	976(R3)	940億円
評価	状況：令和3年の経済センサス活動調査では、前回調査より46億円減少していますが、目標値（前期）としては達成しています。						
課題	課題：商品販売高の減少は、地域経済の衰退を示しているとも考えられることから、地域資源の掘り起こしや特産品の開発など、市内経済を支える事業者が稼ぐ力を身につける必要があります。						
方針	方針：地域資源を活用した特産品の開発や、市内既存事業者の事業継続や新たな創業者を支援しています。						

注釈:

		目標達成度		基準値を下回る			
成果指標	製造品出荷額						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	947(平成26)	848(平成28)	848(平成28)	848(平成28)	848(平成28)	706(令和3)	950億円
評価	状況：令和3年の経済センサス活動調査では、前回調査より142億円減少しています。ただし、1事業者当たりの製造品出荷額は増加している状況です。						
	課題：製造業は技術の進歩により常に変化していることから、市内企業が技術革新や競争力向上に適切に対応できるような支援が必要となっています。						
価値	方針：市内製造業の技術革新や競争力強化に必要な追加投資などを支援するとともに、新たな企業の誘致を促進します。						

注釈:

		目標達成度		達成			
成果指標	法人市民税(法人税割)納税者数						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	462事業者	458事業者	465事業者	489事業者	508事業者	534事業者	470事業者
評価	状況：令和3年度と比較して26事業者が増加しています。 方針：市内経済を支える、既存事業者や新規進出する事業者に対する支援を継続に実施してまいります。						

注釈:

■基本事業01 地域産業活性化の促進

目標達成度						達成	
成果指標	創業支援事業を活用した創業者数						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	11人	12人	12人	20人	23人	34人	20人
評価	状況：令和4年度の新規創業者は11人となっています。 方針：創業者への支援により、市内のにぎわいの創出につながるため継続した支援を実施してまいります。						
注釈:							

目標達成度						低	
成果指標	起業家チャレンジ資金活用による開業者数						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	11事業所	12事業所	12事業所	12事業所	12事業所	12事業所	17事業所
評価	状況：新規融資実行は0件で、指標値（累計）は変わりません。						
	課題：利用しやすい融資制度となるよう検討が必要です。 方針：融資にかかる審査は厳格に実施される必要があり短時間での決定が難しいことから、利用検討者や金融機関とのコミュニケーションを密に行い、制度の活用を推進していきます。						
注釈:							

■基本事業02 商工業の経営基盤の支援

目標達成度					基準値を下回る			
成果指標	事業所数(卸売業・小売業)							【商工課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下		
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	
	590(平成26)	—	584(平成28)	584(平成28)	584(H28)	538(R3)	590事業所	
評価	状況：平成28年の経済センサス活動調査と比較して46事業所が減少しています。(H28：514 R3：469 ※4人以上の事業所数) 課題：後継者不足や事業継承の課題により経営が順調にもかかわらず廃業する事業者もあり県等の専門機関と連携しての支援が必要と考えられます。また、創業の気運が高まるような施策が必要です。 方針：新型コロナウイルス感染症による影響や資材価格の高騰などのあおりを受け、今後も廃業する事業者が発生する懸念があり、経営支援を強化する必要があります。							
	注釈： 令和3年経済センサス活動調査の結果が6月27日に公表されます。							

目標達成度						低	
成果指標	事業所数（製造業）						
	【商工課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	450(平成26)	—	450(平成28)	450(平成28)	450(平成28)	396(R3)	450事業所
評価	状況：前回の経済センサス活動調査と比較して54事業所が減少しています。（H28：183 R3：126 ※4人以上の事業所数）						
	課題：製造業は技術の進歩により常に変化してことから、市内企業が技術革新や競争力向上に適切に対応できるような取組が必要となっています。また、後継者不足や事業継承の課題により経営が順調にもかかわらず廃業する事業者もあり県等の専門機関と連携しての支援が必要です。 方針：市内製造業の技術革新や競争力強化に必要な追加投資などを支援するとともに、新たな企業の誘致を促進します。						
注釈： 令和3年経済センサス活動調査の結果が6月27日に公表されます。							

成果指標	商工会の会員数					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	1,402事業所	1,375事業所	1,352事業所	1,350事業所	1,378事業所	1,392事業所 1,430事業所
評価	状況：令和3年度と比較して14件の増加しています。 課題：既存会員の満足度の向上、創業や事業承継など新たな会員を確保する必要があります。 方針：商工会の会員であるメリットを知ってもらい、新規加入者を増加させていく必要があります。					

注釈:

成果指標	市内の商店で日常の買い物をする市民の割合					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	86.7%	86.7%	88.7%	90.4%	90.5%	92.1% 90%
評価	状況：令和3年度と比較して1.6ポイントの増加となっています。市内に大型店舗の進出などがあったことが要因と考えられます。 方針：大型店舗の利用が増える一方で、地元の身近な事業者や個人店が持続的に活動できるよう継続した支援を実施してまいります。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業03 雇用就労の支援

成果指標	新規求人数					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	7,757人	8,520人	8,795人	8,293人	11,571人	12,198人 7,900人
評価	状況：令和3年度と比較して627人増加しています。コロナ禍で採用活動を中断していた企業等が採用を再開し、コロナ以前の水準まで増加することが考えられます。 方針：企業等の求人は、社会状況の変化により影響を受けることから、状況を注視してまいります。					

注釈：ハローワーク桐生管内 新規求人数(平成31年4月～令和2年3月)合計

成果指標	勤労者向けの支援を活用している人数					
	【商工課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04) 目標値 (R04)
	360人	337人	309人	256人	245人	269人 360人
評価	状況：令和3年度と比較すると、24人増加しています。 課題：新型コロナウイルス感染症による企業活動の影響も回復の兆しがあり、商工会と連携して制度を活用する企業数を増加させる取り組みが必要です。 方針：商工会と連携し制度の更なる周知をおこない、制度活用企業を増加させていきます。					

注釈：中小企業退職金共済制度加入者数及び勤労者資金融資実行人数

政策06 にぎわいと活力あるまちづくり

施策03 魅力ある観光地づくり

主管課 観光課
関係課 東市民生活課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	観光入込客数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	259万人	241万人	233万人	141万人	157万人	164万人	300万人
評価	状況：令和3年度と比較して4.5%増加し、成果は向上しています。 原因：新型コロナが5類に移行し、人の流れが戻りつつあるため微増となったと考えられます。 方針：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「観光消費額」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈:

■ 基本事業01 観光資源の発掘及び活用

目標達成度 **達成**

成果指標	観光資源数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	27件	31件	34件	34件	34件	34件	30件
評価	状況：令和3年度と比較して同指標は横ばいです。 課題等：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「みどり市観光協会の設立による協会員数」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈:

■ 基本事業02 観光情報発信の強化

目標達成度 **低**

成果指標	観光プロモーションビデオ視聴回数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0回	3,200回	1,291回	2,196回	2,028回	1,111回	5,000回
評価	状況：令和3年度と比較して45.2%減少し、低下しています。 課題等：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「みどり市観光協会の設立による協会員数」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈: 無料広告と有料広告の合計

成果指標	観光PR件数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	66件	79件	65件	54件	36件	35件	70件
評価	状況：令和3年度と比較して2.8%減少し、横ばいです。 課題等：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「みどり市観光協会の設立による協会員数」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈:

成果指標	大間々駅前観光案内所利用者数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	23,478人	27,260人	19,890人	12,446人	10,926人	13,017人	25,000人
評価	状況：令和3年度と比較して19.1%増加し、上昇しています。 課題等：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「みどり市観光協会の設立による協会員数」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈:

■基本事業03 魅力ある観光事業の推進

成果指標	各種イベント開催時の観光客数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	185,362人	227,600人	195,577人	5,000人	24,723人	66,388人	220,000人
評価	状況：令和3年度と比較して41,665人増加し、向上していますが、新型コロナウイルス感染症の影響で縮小開催となったイベントもあり基準値を大きく下回っている状況です。 課題等：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「起案件数」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈:

成果指標	みどり市観光ガイドの会利用者数						
	【観光課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	5,103人	3,790人	4,336人	420人	645人	1,594人	6,000人
評価	状況：令和3年度と比較して147.1%増加しました。 課題等：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「起業件数」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈:

■基本事業04 観光施設の充実

成果指標	観光施設の維持管理上の不具合により、施設等が使用できない件数						
	【観光課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：観光施設の維持管理上の不具合により、施設等が使用できなくなる状況はありませんでした。 課題等：総合計画(後期)においては、施策名を「公民連携による観光まちづくり」とし、成果指標を「施設利用者数」に改め、民間主導による稼げるまちづくりに取り組むことにより快適なライフスタイルを創造し、経済循環率の向上を目指します。						

注釈:

政策07 市民と行政が協働してまちをつくる

施策01 市民活動の推進

主管課 地域創生課

関係課 総務課、大間々市民生活課、社会福祉課、東市民生活課

■ 施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	行政と市民が協働してまちづくりを行っていると思う市民割合						
	【地域創生課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	53.2%	49.1%	50.2%	50%	50.3%	49.7%	60%
評価	状況：令和3年度と比べて0.6ポイント減少していますが、ほぼ横ばいです。 課題：地域活動の担い手の高齢化や固定化などが課題となっています。 方針：市民が様々な分野でまちづくり活動に取り組むことができる環境の整備や、気運の醸成につながる取り組みを行うことにより、成果の向上を図ります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 ボランティア・NPO活動の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	ボランティア・NPO活動をしている市民割合						
	【地域創生課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	14.6%	11.8%	14.2%	11.7%	9%	11.4%	25%
評価	状況：令和3年度から2.4ポイント増加しています。 課題：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、活動自体を休止、中止していた市民活動団体の活動を活性化させることが課題となっています。 方針：市民活動に関する情報を広く周知し、市民が地域活動に参加しやすい環境の整備を行うことで、成果向上を目指します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業02 行政区・自治会活動の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	行政区活動に参加している市民の割合						
	【総務課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	30.4%	28.3%	29.4%	21.9%	18%	20%	35%
評価	状況：R3年度と比較して2ポイント上昇しました。 課題：新型コロナウイルス感染症が収束せず、長期にわたり行政区活動が停滞し、そのまま縮小傾向になる事業もあるようです。 方針：効果的な情報提供や集会所整備などの補助金交付を行い、行政区活動の活性化を図ります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業03 市民協働への体制整備

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	ボランティア・NPO団体数						
	【地域創生課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	40団体	40団体	41団体	35団体	31団体	29団体	50団体
評価	状況：令和3年度から2団体減少しています。 課題：昨年度と比較して、県登録のNPO団体は同様の11団体です。一方、社会福祉協議会登録のボランティア団体が2団体減少して18団体という状況ですが、登録団体の入れ替わりや登録せずに活動している団体もあります。 方針：市民活動の活性化を推進することにより、団体活動の維持や新規団体の設立の増加を目指します。						

注釈:

■基本事業04 国際交流の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	外国人・外国文化と交流する機会を持った市民の割合						
	【地域創生課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	7.6%	9%	7.3%	7.2%	7.1%	7%	10%
評価	状況：令和3年度に比べて0.1ポイント減少しています。 課題：機会があれば交流したいという回答は43.3%と高くなっているものの、交流の機会がないことから、指標値が増加していないと考えられます。 方針：今後も国際交流を推進し、交流の機会を増やすことによって、さらなる成果向上を目指します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策07 市民と行政が協働してまちをつくる

施策02 人権尊重の推進

主管課 地域創生課

関係課 市民課、社会福祉課、こども課、社会教育課

■施策の成果状況

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	この1年間で人権が侵害されたことがある市民割合						
	【地域創生課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	9.8%	13%	14.9%	13.4%	13.5%	12.4%	5%
評価	状況：令和3年度と比較して1.1ポイント減少しましたが、横ばい状況です。 課題：女性の人権や高齢者の人権を傷つけられたと感じている市民の割合が前年度より減少しましたが、子どもの人権を傷つけられたと感じている市民の割合が増加しています。 方針：多岐にわたる人権侵害被害をなくすため、人権教育や啓発活動の取り組みを推進しており、継続して実施することにより、指標の減少を目指します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業01 人権教育・啓発の推進

目標達成度 **達成**

成果指標	各種人権侵害措置件数						
	【社会教育課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：令和4年度の各種人権侵害措置件数は0件でした。 課題：各所管では、人権に関する様々な取組を実施しています。 方針：今後も各種人権侵害措置件数0件を維持できるよう取組を継続します。 また、目標は達成していますが、教育・研修・啓発等の場を通じて、人権を習慣・文化として日常生活に定着させ、子どもから大人までのすべての市民が人権を尊重して考え、行動をとることができる社会の実現を目指し、継続して課題とします。						

注釈:

目標達成度 **(未設定)**

成果指標	人権に関する相談件数						
	【社会教育課】						
	指標特性	その他			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	191件	185件	240件	198件	300件	230件	200件
評価	状況：令和3年度と比べて70件減少しています。 課題：人権についていかに市民に興味・関心をもってもらうかが課題です。 方針：引き続き人権教育に関する講座開設やチラシ・ポスター配布による人権教育啓発を推進し、市民の関心を高めてもらえるよう取り組んでまいります。						

注釈:

■基本事業02 男女共同参画の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果 指標	男女共同参画社会が実現していると思う市民の割合						
							【地域創生課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	65.8%	62.9%	63.6%	55.6%	57.5%	50.2%	75%
評価	状況：令和3年度から7.3ポイント減少しています。 課題：「男女共同参画プラン」に基づいた啓発活動により市民の意識向上に努めておりますが、家事の分担においては、依然として女性の割合が高くなっています。 方針：今後も男女共同参画に関する啓発活動を継続して実施することにより、指標の向上を図ります。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

政策07 市民と行政が協働してまちをつくる

施策03 開かれた市政の推進と効果的な情報発信

主管課 地域創生課

関係課 総務課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		達成	
成果指標	広報、広聴、情報公開によりみどり市が開かれた行政になっていると思う市民割合							
	【地域創生課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	73.8%	76.7%	77.3%	77.3%	80.1%	77.3%	75%	
評価	状況：令和3年度と比較して2.8ポイント低下しました。 方針：分かりやすく魅力的な広報、多様な手段により利用しやすい広聴、適切な情報公開となるよう、引き続き努めます。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 広報活動の充実

		目標達成度		達成			
成果指標	市からの情報の質・量が十分であると思う市民の割合						
	【地域創生課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	78.5%	89%	90.4%	89.4%	89.8%	88.7%	85%
評価	状況：令和3年度と比較して1.1ポイント低下しました。						
	方針：情報の内容や質の向上に努めるほか、発信方法についても研究を続けます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

		目標達成度		基準値を下回る		
成果指標	広報みどりを読んでいる市民の割合					
	【地域創生課】					
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04） 目標値（R04）
	91%	90.3%	92.6%	87.3%	90.1%	90% 93%
評価	状況：令和3年度と比較し、ほぼ横ばい（0.1ポイント低下）です。 方針：目標値達成度は比較的高いため課題としませんが、目標値達成のため、市民に広報紙を手にとってもらい、読んでもらえるよう、分かりやすい紙面作りを心掛けます。					

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業02 広聴活動の充実

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市が行う広聴活動に満足している市民の割合						
	【地域創生課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	74.4%	80.6%	77.3%	76.8%	74.9%	70.4%	75%
評価	状況：令和3年度と比較して4.5ポイント低下しました。 課題：広聴手段は複数用意していますが、市民がそれを認識していないことや市民の望むような形になっていない可能性が考えられます。 方針：既存の広聴手段の周知を改めて行うほか、他市町村の事例を参考により良い広聴のあり方を検討します。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

目標達成度 **達成**

成果指標	広聴活動による意見数						
	【地域創生課】						
	指標特性	その他			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	105件	123件	135件	214件	132件	136件	110件
評価	状況：令和3年度と比較して4件増加しています。 方針：引き続き広聴活動により、意見の募集に努めます。						

注釈：

■基本事業03 行政情報の適正な管理

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	個人情報 漏えい件数						
	【総務課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件
評価	状況：該当事案が1件発生してしまいました。 課題：住民基本台帳事務における支援措置申出者に係る案件であり、当該措置申出を行っている方の適切な把握及び対応が必要となります。 方針：引き続き目標値を達成するため、個人情報漏えいの防止措置について周知徹底を図ります。						

注釈：

目標達成度 **達成**

成果指標	公開・非公開の不服申立てで情報公開が決定した件数						
	【総務課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：公開・非公開の不服申立ては0件で推移しています。 方針：引き続き請求に対して適切な公文書の公開が行われるよう、情報公開制度について十分な周知を行います。						

注釈：

政策08 自立した都市経営を実現する

施策01 健全な行政運営

主管課 企画課

関係課 総務課、秘書課、財政課、地域創生課、大間々市民生活課、市民課、教育総務課、議会事務局、監査委員事務局、東市民生活課

■ 施策の成果状況

					目標達成度		高	
成果指標	市の行政運営が健全に行われていると思う市民の割合							
								【企画課】
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	69.1%	74.1%	74.5%	76.5%	79.7%	77.5%	80%	
評価	状況：前年度に対し2.2ポイント低下し、めざそう値に2.5ポイント及びませんでした。							
	課題：男女別では男性76.1%、女性78.9%、年代別では10～20代で79.0%、30～50代で74.0%、60代以上で80.0%となり、特に30～50代層で低い評価となっています。							
評価	方針：50代以下ではめざそう値を達成していないことから、満足度を高められるような施策、情報発信の見直しを行い、さらなる評価の向上を目指します。							

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■ 基本事業01 適正な事務執行と効果的な行政運営の推進

目標達成度							達成
成果指標	行政事務の執行において市民に支障があった件数						【総務課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	3件	1件	0件	0件	0件	0件	0件
	状況：市民に支障のある法令違反等はありませんでした。 課題：今後も職員の法令違反等が発生しないように、適時適切な注意喚起が必要です。 方針：引き続きイントラ掲示板等で注意喚起を行い、職員の法令違反等が発生しないよう努めます。						

注釈：

					目標達成度		中	
成果指標	施策・基本事業の成果指標がめざそう値(目標値)を達成している割合							
	【企画課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい		
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)	
	15.2%	33.8%	37.4%	37.1%	35.9%	36.2%	60%	
評価	状況：「その他の指標」を除く成果指標の達成率は次のとおりで、前年度より1指標、0.3ポイント向上しました。 施策…38指標のうち18指標で目標達成（対R3比+2指標） 基本事業…161指標のうち54指標で目標達成（対R3比▲1指標） 合計…199指標のうち72指標で目標達成（対R3比+1指標）							
	原因：施策で目標達成した18指標のうち、15指標は前年度に達成した指標の継続で、令和4年度に新たに3指標が目標を達成しました。また、前年度に目標を達成していた1指標で指標値が低下しました。 基本事業では新たに1項目で目標を達成しましたが、前年度に目標を達成していた6項目で指標値が低下しました。 余地：指標の達成度は低い状況ですが、目標値を達成した事業を維持することおよび成果の向上していない施策を中心に事業を見直すことで成果向上の余地はあるものと考えます。							

注釈：

■基本事業02 職員の人材育成の推進

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	能力・行動評価シートの着眼点を意識した人材育成が行われていると思う職員の割合						
	【総務課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	41.3%	52.7%	50%	60.7%	49.6%	43.4%	60%
評価	状況：R3年度と比較して6.3%（ポイント）減少しました。令和2年度の60.7%（ポイント）をピークに著しく低下しています。 原因：R3年度より業績評価を導入したことに伴い職員の負担感が増大したこと、制度が形骸化していることが人事評価アンケートの結果から伺えます。 余地：評価の納得性を高めるための制度の見直しを図ることで、成果向上の余地はあると考えます。						

注釈:

■基本事業03 窓口サービスの向上

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	窓口サービスに関する市民満足度						
	【市民課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	95.2%	95%	95.6%	95.8%	95.1%	94.3%	96%
評価	状況：0.8ポイント低下し、2年連続で微減していますが、ほぼ横ばいが続いています。						
	課題：満足度が高い状態を維持してはいますが、マイナンバーカードの申請の受付の待ち時間が長くなるなど、不便をかけている場面が見受けられました。						
	方針：引き続き、丁寧な窓口対応に努め、満足度を維持できるよう努めます。						

注釈：指標は「まちづくり市民アンケート」の結果による。

■基本事業04 ICTによる情報の適切な管理と利活用

目標達成度 **基準値を下回る**

成果指標	市民に影響した各システム・ネットワークのトラブル発生件数						
	【企画課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	1件	0件	0件	1件	3件	0件
評価	状況：①住民基本台帳ネットワークシステムCSアプリケーション起動障害 ②G.Be_Uシステムによる帳票集計表の不具合 ③G.Be_Uシステムによる帳票集計表の不具合が発生し業務に一部支障が生じました。 課題：導入業者へのシステムプログラム確認の指示徹底及び障害発生時の早期復旧 方針：業者への注意徹底をしていくほか、障害が生じた際においても市民対応に支障が生じないような体制整備を行う						

注釈:

		目標達成度		達成			
成果指標	情報漏洩等インシデント発生件数						
	【企画課】						
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
評価	状況：令和3年度と比較し、横ばいで順調に推移しています。						
	課題：高水準のセキュリティを維持していくための人的及び技術的な対策の強化 方針：今後も情報漏えい等の事故が発生しないよう行政運営上重要な情報資産を様々な脅威（災害、事故、不正行為による破壊や漏えいなど）から防御することに努めます。						

注釈:

■基本事業05 庁舎等の有効活用

					目標達成度		達成	
成果指標	庁舎等の設備の不具合件数							
	【財政課】							
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	向上		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	0件	0件	0件	2件	1件	0件	0件	
評価	状況：令和4年度に設備等の不具合により市民サービスに影響を与えた事案は生じませんでした。 課題：設備等の機能維持のため、適正な維持管理が必要です。 方針：定期的に点検や診断を行い、設備等の長寿命化を図るとともに維持管理費の削減を行います。							

注釈:

■基本事業06 広域連携の推進

					目標達成度		達成	
成果指標	近隣自治体等との連携により実施した延べ事業数							
	【地域創生課】							
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	低下		
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）	
	44事業	53事業	53事業	57事業	77事業	70事業	60事業	
評価	状況：令和3年度より7事業減少しています。 課題：両毛広域事業や、桐生大学及び新田みどり農業協同組合との連携事業が順調に推移するとともに、令和4年度に新たに1団体と協定を締結しています。 方針：今後も、近隣自治体や連携協定締結団体との新たな連携事業を検討しますが、向上の余地は小さいものと考えます。							

注釈:

政策08 自立した都市経営を実現する

施策02 持続可能な財政運営

主管課 財政課

関係課 税務課、納税課、会計局

■施策の成果状況

目標達成度							達成
成果指標	実質赤字比率						【財政課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	健全	健全	健全	健全	健全	健全	健全
	状況：当該比率には該当しません。 課題：一般会計の年間収支が「黒字」であるため、課題としません。 方針：すでに目標値を達成しておりますが、今後も数値を注視していく必要があります。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	連結実質赤字比率						【財政課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	健全	健全	健全	健全	健全	健全	健全
	状況：当該比率には該当しません。 課題：市のすべての会計収支が「黒字」であるため、課題としません。 方針：すでに目標値を達成しておりますが、今後も数値を注視していく必要があります。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	実質公債費比率						【財政課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	低下	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	4%	3.8%	3.7%	3.7%	3.8%	4.1%	7.5%
	状況：前年度から0.3ポイント低下となります。 課題：元利償還金が増加し、標準財政規模が減少したことによるものです。今後、計画的な市債発行により急激な元利償還金の増加とならないよう健全な財政運営を継続していきます。 方針：すでに目標値を達成しておりますが、今後も数値を注視していく必要があります。						

注釈:

目標達成度							達成
成果指標	将来負担比率						【財政課】
	指標特性	下がると良い指標			対前年度	---	
	基準値 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	目標値 (R04)
	健全	健全	健全	健全	健全	健全	健全
	状況：当該比率には該当しません。 課題：将来背負わなければならない実質的な負債の総額が、返済に充てることができる基金等の預金残高を下回ったことなどにより、課題としません。 方針：すでに目標値を達成しておりますが、今後も数値を注視していく必要があります。						

注釈:

■基本事業01 財源の確保

		目標達成度		達成			
成果指標	市税の収納率						
	【納税課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	95.7%	96.9%	97%	97.3%	97.4%	97.23%	97%
評価	状況：市税の収納率は概ね横ばいで推移しています。 課題：現年課税分の収納率向上を図りながら、滞納繰越分の滞納額を圧縮し、全体の収納率向上を図ります。 方針：納税相談と適正な処分執行に継続して取り組むことにより収納率の向上を図っていきます。						

注釈:

■基本事業02 計画的な財政運営

目標達成度					低		
成果指標	市債残高						
	【財政課】						
	指標特性	下がるの良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	13,920百万円	14,020百万円	14,418百万円	15,847百万円	18,861百万円	18,575百万円	16,783百万円
評価	状況：前年度より市債残高が2億8,600万円減額となりましたが、ほぼ横ばいです。 課題：新設小学校設置事業は前年度に完了しましたが、公共施設個別施設計画事業が動き出したことから、総額で12億1,780万円の借入を行いました。今後も大規模公共事業が控えているため、現在の公債費の財政指標は類似団体と比較し、低い数値ですが、公債費の増に伴う数値の悪化が懸念されます。 方針：公債費の増加が財政を圧迫することのないよう指標数値に注視した上で、持続可能な財政運営のため借入額の上限や償還額のバランスを図り、財政措置の有利な地方債の活用を行っていきます。						

注釈:

目標達成度					達成		
成果指標	基金残高						
	【財政課】						
	指標特性	上がると良い指標			対前年度	横ばい	
	基準値（H28）	実績値（H30）	実績値（R01）	実績値（R02）	実績値（R03）	実績値（R04）	目標値（R04）
	11,935百万円	11,155百万円	10,619百万円	10,493百万円	11,140百万円	10,950百万円	10,435百万円
評価	状況：前年度より基金残高が1億9,000万円減少しました。						
	課題：普通交付税が臨時的に追加交付されたこと等により、財政調整基金の減少は小さい状況ではありますが、個別施設計画事業が動き出したことや、大規模公共事業を控えていることから、基金運用を図り、基金残高を維持していく必要があります。						
評価	方針：現状では目標値を上回る基金残高を確保しておりますが、新市建設計画に位置付ける事業や個別施設計画事業の財源が必要となるため、事業実施における優先度の見極めと国県等の有利な財源を活用し事業展開を図ります。						

注釈:

施策及び基本事業の成果の各表に記載された用語の意味は次のとおりです。

用 語	内 容
基準値（H28）	第2次みどり市総合計画策定時に基準とした指標値（前期基本計画では平成28年度）
実績値（各年）	各年度の実績数値
目標値（R04）	第2次みどり市総合計画の前期基本計画の最終年度（令和4年度）における目標値（めざそう値）
指標特性 上がると良い指標	「市税の収納率」や「子育てしやすいまち（環境）だと思ふ保護者の割合」など数値を向上させることを目標とする指標
指標特性 下がると良い指標	「待機児童数」や「交通事故発生件数」など数値を低下させることを目標とする指標
指標特性 その他	「福祉医療受給資格者数」など社会情勢等の変化による影響が指標値の増減に大きく影響すると考えられ、数値の向上や低下を目標としない指標。
対前年度	評価年度の指標値の増減に応じ次のとおり記載 「向 上」＝対前年5%以上の向上 「横ばい」＝対前年±5%未満の向上・低下 「低 下」＝対前年5%以上の低下 「――」＝「その他の指標」や数値での比較が困難な指標

4. 第2次みどり市総合計画〈前期基本計画〉の体系

政策		施策		基本事業	
1	健やかに生きる安心のまちづくり	1	健康づくりの推進	1	成人保健の充実
				2	母子保健の充実
				3	地域医療の充実
		2	地域福祉の充実	1	地域福祉意識の醸成と担い手支援
				2	地域福祉活動の活発化
		3	高齢者福祉の充実	1	総合的な介護予防体制の充実
				2	自立した生活の支援体制の充実
				3	社会参加と生きがい活動の推進
				4	地域に根ざした介護体制の確立
				5	健全・公平な介護保険事業の運営
		4	障がい者福祉の充実	1	障がい者福祉サービスの充実
				2	児童発達支援サービスの充実
		5	子育て支援の充実	1	保育サービスと施設の充実
				2	子育てに関する不安の軽減
				3	地域における子育て支援の充実
		6	社会保障制度による生活支援	1	国民健康保険制度の安定運営
				2	後期高齢者医療の健全化
				3	福祉医療の充実
				4	生活困窮者への自立支援
				5	生活保護と自立支援
2	人を育て文化をはぐくむまちづくり	1	生涯学習の推進	1	生涯学習と文化芸術鑑賞の機会づくり
				2	主体的な学習の推進
				3	生涯学習を支える体制や場の提供
				4	学習情報の提供と学習相談の充実
		2	教育の充実	1	幼児教育の充実
				2	確かな学力の向上
				3	豊かな心の育成
				4	健やかな体の育成
				5	教職員の資質向上
				6	教育環境の整備と充実
		3	文化財の保護と活用	1	文化財の保護
				2	文化財の活用
				3	博物館・展示施設の適正管理
		4	市民スポーツの充実	1	スポーツ活動の場づくり
				2	スポーツ活動の推進
				3	スポーツ活動の支援
3	安全で安心して生活できるまちづくり	1	生活環境の向上	1	ごみの減量化・資源化の推進
				2	ごみの適切な運搬処理
				3	生活公害・産業公害対策の推進
				4	し尿・浄化槽汚泥の適切な運搬処理
		2	自然環境の保全	1	地球温暖化防止の推進
				2	自然資源の保全
				3	放射線対策の推進
		3	安全な暮らしの推進	1	交通安全対策の推進
				2	防犯活動の推進
				3	消費生活の安定
				4	青少年の健全育成の推進
		4	防災・減災対策の推進	1	防災意識の向上
				2	地域防災力の充実
				3	災害情報の充実
				4	災害時避難体制の整備
				5	消防・救急体制の充実

政策		施 策		基本事業	
4	潤いある快適なまちづくり	1	水道水の安定供給と汚水処理の推進	1	簡易水道等による水道水の安定供給
				2	公共下水道の整備
				3	管渠・処理施設の維持管理
				4	合併処理浄化槽の設置推進
		2	公共交通の充実	1	生活交通の充実
				2	鉄道利用環境の向上
5	質の高い利便性あるまちづくり	1	特色あるまちづくりの推進	1	秩序ある土地利用の推進
				2	緑地空間づくりの推進
		2	道路の整備と浸水対策の推進	1	市道・橋梁の整備の推進
				2	市道・橋梁の維持管理
				3	道路冠水・浸水対策の推進
		3	住宅・土地の利活用促進	1	良好な住宅環境
				2	遊休資産の活用
				3	民間開発の適正指導
				4	公営住宅の管理
		6	にぎわいと活力あるまちづくり	1	農林業の振興
2	農業生産基盤の整備				
3	持続可能な林業の振興				
4	有害鳥獣による被害の軽減				
2	商工業の振興			1	地域産業活性化の促進
				2	商工業の経営基盤の支援
				3	雇用就労の支援
3	魅力ある観光地づくり			1	観光資源の発掘及び活用
				2	観光情報発信の強化
				3	魅力ある観光事業の推進
				4	観光施設の充実
				7	市民と行政が協働してまちをつくる
2	行政区・自治会活動の充実				
3	市民協働への体制整備				
4	国際交流の推進				
2	人権尊重の推進	1	人権教育・啓発の推進		
		2	男女共同参画の推進		
3	開かれた市政の推進と効果的な情報発信	1	広報活動の充実		
		2	広聴活動の充実		
		3	行政情報の適正な管理		
		8	自立した都市経営を実現する		
2	職員の人材育成の推進				
3	窓口サービスの向上				
4	ICTによる情報の適切な管理と利活用				
5	庁舎等の有効活用				
6	広域連携の推進				
2	持続可能な財政運営			1	財源の確保
				2	計画的な財政運営